

## 【報告事項】令和6年度公民館等事業報告について

令和6年度は、公民館等事業計画に基づき、「主催事業」、「団体育成事業」、「個人学習支援事業」、「貸館事業」の4つを柱に事業を実施した。

なお、本埜公民館については令和5年10月からの保全改修工事に伴う休館のため、当該期間の事業実施はありません。

また、中央駅前地域交流館は、令和6年9月30日からの改修工事に伴い、施設の使用に制限がありました。

### 《主催事業》

#### 1. 中央公民館

当初計画（令和6年3月公運審）	変更点等
<b>子ども対象事業</b>	
1. 親子SDGs学習ゲーム親子体験会	親子で楽しく学ぶ！地球温暖化（名称変更）
2. テレ朝出前講座	
3. 子ども工作教室	
4. 北総鉄道 探検	
5. 冬休み 書き初め教室	
<b>大人対象事業</b>	
1. いきいきカレッジ	
2. 利根川講座—自然と歴史—	
3. 彩りのある暮らし講座	
4. 仕事や家庭に役立つ「整理収納」講座	こんまり流かたづけを学ぶ（名称変更）
5. 健康リンパセラピー	
<b>共催事業</b>	
1. 手賀沼船上親子観察会 （手賀沼流域フォーラムと共催）	
2. Let's サークル体験 夏休みは公民館へGo！ （中央公民館利用サークル懇談会と共催）	

#### ●親子で楽しく学ぶ！地球温暖化

事業区分	子ども対象事業
ねらい	地球温暖化問題が深刻となる20年・30年先にこの問題に向き合うことになる世代（10代～30代）に、この問題に取り組むきっかけとする。
対象	市内在住者（小学4年生～6年生と保護者）
定員	30人
受講者数	14人
受講率	46%

プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
プログラム	1	6月29日(土)	地球温暖化についてクイズとゲームで学ぶ	アースドクター ふなばし	14人
参加者合計	14人				
講座を終えて	<p>お母さん方の関心を引く「食品ロス」を導入に、地球温暖化防止のために必要なこと、そしてSDGsのための17の目標と、それを実現するために必要なことを学んだ。</p> <p>また、近年は猛暑が続き、特に感じることのできる地球温暖化を中心に、クイズや体操を取り入れ解りやすく学んだ。</p> <p>各個人が生活の中ですぐに取り組めることがあることを理解し、これからを考えるきっかけとなった様子であった。</p>				

## ●テレ朝出前講座

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	メディア企業による番組制作の舞台裏話やロールプレイングによるアナウンサー体験を通し、メディアの仕事学ぶ。				
対象	市内在住者(小学4年生～6年生)				
定員	34人				
受講者数	34人				
受講率	64%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
プログラム	1	7月6日(土)	番組制作の裏話や、アナウンサー体験	株式会社テレビ朝日	22人
参加者合計	22人				
講座を終えて	<p>現職のテレビ局員が講師となり、ニュース番組ができるまでの話や、アナウンサー体験を行った。</p> <p>アナウンサー体験では講師が用意してくれたニュース原稿を、アナウンサー役、タイムキーパー役、ディレクター役の3人1組で読み進めることを体験した。緊張の中にも楽しみながら挑戦している姿が見られ、なかなか知る機会がない「放送局の裏側」に興味深く学んでいた様子であった。</p>				

## ●子ども工作教室

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	<p>剥がし版画〔アクリル画に使われるジェルメディウムを利用した簡単で安全性の高い版画技法〕でオリジナルトートバックを作成する。</p> <p>体験することの少ない技法にふれると共に創作活動を通じて作る喜びを体感し、想像力・表現力などを養う。</p>				
対象	市内在住者(小学5年生～6年生)				
定員	16人				
受講者数	7人				
受講率	43%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
プログラム	1	8月3日(土)	剥がし版画の制作	井関 洋	7人

参加者合計	7人
講座を終えて	一般的にイメージする版画ではなく、学校では習わない技法に興味を持って楽しそうに作成していた。受講生が自分で用意した図案に色をのせ、それを剥がし版画特有の材料によりトートバックに転写するもので、自分だけのオリジナル作品を完成させ仕上がりに嬉しそうな表情が見えた。創作する喜びを実感できた様子であった。

## ●北総鉄道 探検

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	北総鉄道印旛車両基地を見学し、北総鉄道についてや、普段見ることができない鉄道車両の構造等を学ぶ。また、共同事業とすることで、学区・学年を超えて一緒に学ぶことにより、協調性を学び、友情の輪を広げる機会とする。				
対象	市内在住者（小学3年生～6年生）				
定員	25人				
受講者数	19人				
受講率	76%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	8月22日（木）	北総鉄道印旛車両基地の見学 （そうふけと合同）	北総鉄道株式会社	19人
参加者合計	19人				
講座を終えて	そうふけ公民館と共同で見学を行った。作業見学では、車輪を削ったり車体を持ち上げ車両ごとに点検していく様子を見学し、電車の安全運行は1つ1つの点検によって守られていることを知った。車両見学では、車内アナンスの体験や普段は触ることができない非常通報装置ブザーを押すことができ、子ども達はとても楽しみながら、積極的に学んでいる様子であった。				

## ●冬休み書き初め教室

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	冬休みの課題である書き初めを講師指導のもと書きあげる。伝統文化に触れ書道に対する関心を深めるとともに、毛筆の上達を図る。				
対象	市内在住者（小学4年生～中学3年生）				
定員	31人				
受講者数	31人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	12月21日（土）	冬休みの課題の書き初めについて、講師の指導を受けながら練習する。	吉野 博	24人
参加者合計	24人				
講座を終えて	講師から学年別に指導を受け、熱心に書き初めに取り組んだ。ポイントを理解しながら何枚も書き続け上達することができた。最後はみんなで作品を掲げあい、満足気な表情を見ることができた。「冬休み期間には、家で書きあげるのは難しい」という声もあり、こうした機会を提供できるこの事業を継続し				

たい。

## ●いきいきカレッジ

事業区分	大人対象事業				
ねらい	シニア世代が地域の歴史・健康な体づくり・心を豊かにする創作活動など「知」「徳」「体(栄養含む)」の総合的な学習を学ぶことにより、生活改善を考えてもらうきっかけづくりをする。また、講座を通して生きがいづくり・仲間づくりにつなげることなどにより、これからの人生を「生き活き」と過ごしていくことの支援を目指す。				
対象	市内在住者（50歳以上）				
定員	20人				
受講者数	12人				
受講率	60%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	5月16日（木）	シニアのための「心と身体の健康」	明治安田生命保険相互会社	11人
	2	6月20日（木）	しっかり食べて元気ハツラツ	健康増進課職員	11人
	3	7月18日（木）	防犯の知識	市民活動推進課職員	8人
	4	9月19日（木）	災害に備える「防災脳」を活性化！	明治安田生命保険相互会社	9人
	5	10月17日（木）	木下交流の杜歴史資料センター、 印旛歴史民俗資料館 見学	木下交流の杜歴史資料セン ター、印旛歴史民俗資料館	8人
	6	11月21日（木）	ポッチャ体験	スポーツ振興課職員	8人
	7	12月12日（木）	貝合わせを作ろう	一島 節世	8人
参加者合計	63人				
講座を終えて	<p>第1回では、私達の日常生活の中で特別な器具を使わずにできるストレッチの紹介。こころの健康面についてはストレスには、様々な要因があり、自分の変化を見逃さず、自分にあったストレスコーピング（対処法）を見つけるようにすること等を学んだ。</p> <p>第2回では、自分の体格の把握と、「フレイルを予防する食事」として低栄養にならないよう「毎日10の食品群を意識して食べる」など栄養の考え方や、食事をとるために「孤食を避け、家族や友人と共食」など楽しく食べること、また「オーラルフレイルを防ぐ」では、口の健康を保つ大切さを学び、健康な歯（口）で、バランスの良い食事を摂ることの大切さを学んだ。</p> <p>第3回では、SNS詐欺被害が急増しており、「資産運用」をおおる「投資型」、「2人の将来のために」資産を蓄えようともちかける「ロマンス型」について学んだ。講義の他DVDの視聴もし、「お金の話はしない、電話を掛け直す・誰かに相談する・留守番電話に設定する」ことで被害をなくすることができるということを知りやすく学んだ。</p> <p>第4回は「風水害に備える防災脳ストレッチ」と「在宅避難のススメ」の二部構成で講義が進められた。一部では、災害の具体例を示し、過去の経験が通用しない規模の災害が起こっている。その備えとして、災害が発生する「その前」、災害が発生した「その時」、二次災害や持久戦に備える「その後」の三段階で全く違った現実と対峙するために、柔軟に幅広い意識を持つことが大切なこと。また、そういう時のために加入の「損害保険」の補償について再確認の必要性を学んだ。二部では、状況に応じた複数の避難場所を想定することや、「在宅避難」ができるように準備する必要性、そして在宅避難用に備え</p>				

	<p>ておくグッズを具体的な用法と共に学んだ。</p> <p>第5回は、市バスで市の歴史関係2施設を見学した。木下交流の杜歴史資料センターでは、初めに木下貝層を、展示に沿っての説明と解説の資料で印西市の歴史の概要を知ることができた。印旛歴史資料館では、明治・大正・昭和に、地元で使われた道具類を懐かしく見学した。地域を知るきっかけになっていただけたらと企画したが、活発な質問があり十分達成できたように感じた。</p> <p>第6回は、今夏のパリパラリンピックで日本勢の活躍が話題となった「ポッチャ」を体験した。男性陣、女性陣とも2人对2人に分かれて、試合を行った。慣れてくると、ボールを投げる力加減の調整ができるようになり、男女どちらからも、歓声があがった。複雑なルールはなく、次第に夢中になっていった。ゲームの初めと終わりにストレッチ体操も取り入れ適度な運動になったようである。</p> <p>第7回は「貝合わせを作ろう」では、貝に下絵を写しとることから始め絵の具を塗った。細かな作業であったが集中し作り上げ、最後は赤い毛氈の上に並べ写真撮影を行った。満足のいく仕上がりになった様子で、創作活動の楽しみを感じてもらうことができた。</p>
--	--

### ●利根川講座—自然と歴史—

事業区分	大人対象事業				
ねらい	中央公民館に隣接する「利根川」を手がかりとして、印西地域の歴史・社会・環境などを総合的に学び、自分たちが暮らす地域を理解しふるさと意識を育みながら、これからのまちづくりについて考える機会を提供する。				
対象	市内在住者				
定員	20人				
受講者数	20人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	9月14日(土)	利根川の歴史を学ぼう	村越 博茂	19人
	2	10月11日(金)	利根川の治水・利水について	利根川下流域河川事務所	17人
	3	11月16日(土)	千葉県と茨城県の境の変遷について	秋山 笑子	16人
	4	12月7日(土)	三社詣に出立！ 香取神宮・鹿島神宮・息栖神社	鹿嶋ふるさとガイド 香取神宮 印西ふるさと案 内人協会	12人
参加者合計	19人				
講座を終えて	<p>第1回は明治初年代に和船から蒸気船へ。10年代前期の蒸気船・木下街道の最盛期を経て、30年代の鉄道網の整備と蒸気船事業の衰退を多くの資料とともに紹介された。</p> <p>また、現在残されている日記・道中記等からみる明治時代前期の木下街道では、香取・鹿島神宮への奉幣使・犬養毅・植木枝盛らが木下を通った記録の紹介もあり、興味深く学んでいる様子だった。</p> <p>第2回は利根川の概要・治水計画・北千葉導水路についての講義で、利根川についての概説、「とねがわ」の語源、東遷のもたらしたことを、また洪水の被害と治水計画では、水で苦しめられてきた、この地域の歴史と重なるものであった。明治44年の連続築堤方式への改修計画の変更が大きな変換点だったことを、また、気候変動をふまえた水害対策では流域全体で行う総合的かつ多層的な水害対策の「流域治水」の必要性も学んだ。</p>				

	<p>第3回は「ちばらき」という「造語」(?)は誰が言い始めたか?と次回の「三社詣で」の予習という構成での講義となった。千葉と茨城の県境は何度も変わってきた。利根川改修と県境の変遷をわかりやすく解説された。『東国三社詣』については、その成立から関係資料の紹介、江戸から利根川下流域への旅の様子について、絵図をふんだんに使い伝えられた。「ちばらき」の言葉が示すように、香取海周辺はその『水』が取り巻く環境の中で繋がりをもちながら、共存してきたことを学習できた。</p> <p>第4回は、まず香取神宮の本殿で由緒や建物についての説明を受けた。次に、鹿島神宮では鬱蒼とした参道を進み、『要石』の不思議を実見した。息栖神社では忍潮井・神社を見学し、第3回目の講座で学んだ、江戸時代に木下河岸から木下茶船に乗り、東国三社詣が盛んであったことが思い出される内容であった。</p>
--	---

## ●彩りのある暮らし講座

事業区分	大人対象事業				
ねらい	創作・工芸など作る喜びを体感し、想像力・表現力を養いながら手作りの作品で生活に彩りを添えていく。また、自然の物に触れることや手先を動かすことは、ストレス緩和や認知症予防などに繋がると言われており、それらの一助とする。				
対象	市内在住者				
定員	第1回 15人 第2回 16人				
受講者数	第1回 11人 第2回 13人				
受講率	第1回 73% 第2回 81%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	11月15日(金)	正月飾りに挑戦 ～わら細工をつくってみよう～	岩井 猛和 他	11人
	2	12月19日(木) 中止	苔玉づくり ～小さな丸い庭をつくってみよう～	奥田 利風	中止
参加者合計	11人				
講座を終えて	わら細工で「亀」をつくる講座で、あらかじめ作られたパーツを組み立てるという工程だったが、それでも難しい作業であった。甲羅部を編み込む工程が最難関で、受講生が講師の「手」をまねながら、時間いっぱい必死にわらを編みこむ姿があった。そうして完成した作品に、満足気な表情を見ることができた。				

## ●こんまり流かたづけを学ぶ

事業区分	大人対象事業				
ねらい	「ときめくものを選ぶ」視点でかたづけを進めるこんまりメソッドを学ぶ。				
対象	市内在住者				
定員	15人				
受講者数	15人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者

	1	1月18日(土)	「こんまり流メソッド」を学べる体験型ワークショップを体験する	俵 順子	10人
	2	1月25日(土)	収納の実践	俵 順子	11人
参加者合計	21人				
講座を終えて	<p>第1回は、「片付けられない理由」や「捨てられない理由」を学んだ。今回、「こんまりメソッドの5つのステップ」が示され、「ときめき」をキーポイントに進められた。</p> <p>第2回は、「こんまり流片付け」の実践編を行った。片づける為の基本のカテゴリーと順番、整理・整頓・収納の違いについて学んだ。自分の価値観(ときめき)に従い、モノを選択する作業の連続であるこんまり流片付けを、楽しく学ぶことができた。</p>				

## ●健康リンパセラピー

事業区分	大人対象事業				
ねらい	リンパの知識を学びながら、呼吸体操、ヨガストレッチ、リンパマッサージ等を組み入れた身体づくりを体験し、今後の健康づくりに活かすきっかけとする。				
対象	市内在住者				
定員	16人				
受講者数	15人				
受講率	94%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	9月21日(土)	リンパの話	秋葉 みどり	11人
	2	10月5日(土)	リンパマッサージケアの方法		11人
	3	10月19日(土)	全身のリンパケア・日常、続けていきたいリンパ体操		10人
参加者合計	32人				
講座を終えて	<p>第1回では、リンパについて、リンパ管は血管に沿うような形で全身に張りめぐらされていることや、リンパ液は体を巡る間に体内のゴミ(老廃物・脂肪・病原菌等)を回収し、リンパ節で解毒無害化することを学んだ。実際にリンパ節の動きを確認しながらセラピーを施していった。講座開始前と講座後を比べると、体が軽くなったという声も聞かれ、リンパを意識した健康づくりに興味を持たれた様子であった。</p> <p>第2、3回では、お腹・足・足裏・腰・背中セラピーを学んだ。二人組で交互にマッサージを施しあった。自分で今後も続けられるように、講座回数を増やしてほしいなどの声が聞かれ、健康づくりへの意識高揚に寄与することができた。</p>				

## ●手賀沼船上親子観察会(手賀沼流域フォーラムと共催)

事業区分	共催事業				
ねらい	手賀沼について、環境啓発を行っている市民団体の手賀沼流域フォーラムとの共催で、手賀沼の環境・浄化対策について、座学で学んだあと、六軒川・弁天川・手賀川の自然環境を船で実見し、自然環境の保全と共生について親子で考える機会を提供する。				
対象	市内在住者(小学生と保護者)				

定員	20人				
受講者数	14人				
受講率	70%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	7月27日(土)	手賀沼の環境についての座学及び六軒川・弁天川・手賀川・手賀沼を舟で巡り、手賀沼の自然環境を観察する。	(講義) 水と暮らしを守る会 (乗船体験) 印西市観光協会	14人
参加者合計	14人				
講座を終えて	<p>船で現在の自然環境を実見し、その後に座学を行った。</p> <p>船では、自然環境の話(魚・植物等)を、座学では、①私達の飲み水・捨て水についてでは、受講生にポストイットに書いてホワイトボードに貼りつけるという、参加型をとり、②手賀沼と流域の外来水生植物については、パワーポイントで紹介された。受講生は実見してきた水生植物が「川や沼の生態系を崩していること」に驚いているようであった。環境保全について、イメージに残りやすい学びの場を提供することができた。</p>				

### ●Let'sサークル体験 夏休みは公民館へGo!(中央公民館利用サークル懇談会と共催)

事業区分	共催事業				
ねらい	中央公民館利用サークル懇談会と共催で、夏休みの期間を活用し、小・中学生に希望するサークル活動を体験する機会や、世代間交流の場を提供する。				
対象	市内在住者(小・中学生)				
定員	①印西ウインドアンサンブル(吹奏楽) 10人 ②バルーンアートサークルピッコロ(バルーンアート) 16人 ③コール・ミモザ(合唱) 20人 ④健康体操サークル(体操) 10人				
受講者数	①3人 ②16人 ③3人 ④2人				
受講率	①30% ②100% ③15% ④20%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	8月	公民館で活動しているサークルに地域の子供たちが参加して、サークル活動を体験する。	各サークル	24人
参加者合計	24人				
講座を終えて	<p>①ウインドアンサンブルの体験は、パーカッション部門の体験をした。ドラム・木琴、最後にメンバー達とタンバリンやマラカスで合奏に参加した。初めて触った楽器をとっても楽しんでいる様子だった。</p> <p>②バルーンアート・ピッコロは、風船に空気を入れるのが子どもでは無理であるから、親子で参加となった。剣・花・花のプレスレットの3つを作った。今回は8組の参加であったが、サークルの方々が受講生の間を回り指導されるには、適当な人数であったようだ。とても楽しんでいる姿が見られた。</p> <p>③コール・ミモザの合唱体験は、指導の先生の選曲(5曲)が子どもに馴染みのあるものだったこともあり、元気に楽しそうに歌っている姿が見られた。</p>				

④健康体操は、日常生活に取り入れられる動きを中心に、リズムカルにそして緩やかにテンポの良い先生の指導で体操を行った。参加者は中学3年生の男子と母親で、簡単な運動を通してリラックスできる時間を過ごし楽しんでいるようだった。

今回の講座全体を通じて各々の内容で楽しんでいる様子が伺え、また良い経験ができたとの感想を聞くこともできた。参加者は少なかったが、サークル活動を広めてもらおう一歩になったと感じた。

## 2. 小林公民館

当初計画（令和6年3月公運審）	変更点等
<b>子ども対象事業</b>	
1. 乳幼児親子コンサート	天使の木親子コンサート（名称変更）
2. すごくよく飛ぶ紙ひこうき	すごくよく飛ぶ紙ひこうきを作ろう（名称変更）
3. 囲碁にレッツ・トライ！	生物の設計図！遺伝子を見てみよう（名称変更）
4. 部活見学	部活見学へ行こう！成田高等学校ダンスドリル部（名称変更）
5. クリスマス会	
<b>大人対象事業</b>	
1. 小林カレッジ	
2. 免疫カアップ！リンパセラピー講座	
3. ピラティス講座	姿勢をきれいに！ピラティス講座1（初級編）（名称変更）
	姿勢をきれいに！ピラティス講座2（初級編）（事業追加）
5. 季節のフラワーアレンジメント	
6. みんなと作るアンブラグドミニミニコンサート	アンブラグドミニミニコンサート（名称変更）
7. 展示ギャラリー	

### ●天使の木親子コンサート

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	季節に沿ったテーマの音楽や歌を親子で一緒に楽しむ中で、安らぎや情操感を育てる。 乳幼児の子を持つ若い世代に公民館の事業に参加する場を通して、施設に関心や親しみを持つきっかけとする。				
対象	市内在住者（0～5歳の子とその保護者）				
定員	各23組69人				
受講者数	1回目 23組69人		2回目 23組69人		
受講率	1回目 100%		2回目 100%		
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	6月16日（土）	テーマ【雨】 うた、ピアノ演奏、リズムあそび、お話、 レインスティック作り	うた 山崎 祐希子 ピアノ 堀野 りか	23組 69人
	2	9月29日（土）	テーマ【色ってなあに？】 うた、ピアノ演奏、リズムあそび、お話、 とんぼのめがね	ピアノ 市川 未緒	23組 69人
参加者合計	138人				

講座を終えて	<p>近年、公民館において、乳幼児の親子の事業（子育て施設の充実）が少ない状況や、若い世代の公民館離れの傾向があることから、公民館に親しむきっかけづくりとして親子で楽しめる乳幼児向けのコンサートを実施した。</p> <p>一回目の開催では、6月のテーマとして「雨」を用いた季節のうた、ピアノや簡単工作のプログラムを行った。</p> <p>参加者からは、曲の中で吹いたシャボン玉や簡単工作のレインスティックが好評だった。</p> <p>二回目の開催では、「色ってなあに？」をテーマに色彩と音がちりばめられた内容で実施し、五感で感じるコンサートとなった。</p> <p>開演始めから最後までグランドピアノの伴奏を BGM とした効果もあり、「会場の雰囲気は素敵でしたのでまた計画してください」との声を頂いた。</p> <p>課題は、定員に達するまでに時間を要したことから、このような対象の事業は周知の方法に工夫が必要であると感じた。次年度は、近隣の幼稚園や保育園にもチラシ等で周知を促す予定である。</p>
--------	---

### ●すぐよく飛ぶ紙ひこうきを作ろう

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	よく飛ぶ紙ひこうきの作り方を学び、航空力学を通じて科学に興味を持たせる。 自分で作った紙ひこうきが良く飛ぶという成功体験をすることで、自信を持たせると共に興味関心を深化させる。				
対象	市内在住者（小学1年生～6年生）				
定員	26人				
受講者数	26人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	8月3日（土）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いか型、やり型、せみ型の紙ひこうきを作る。</li> <li>・飛ばしっこをする。</li> </ul>	吉村 龍夫	26人
参加者合計	26人				
講座を終えて	<p>広報紙で募集を掛けたところ、一週間ほどで定員20人に達し、印西市内8校から応募があり、当館では人気の事業のひとつとなっている。</p> <p>3種類（いか型・やり型・せみ型）の紙ひこうきを講師と一緒に参加者全員が作り、「よく飛ぶコツは中心線から少し隙間を開けて折ること」、「翼の外側の先端を少し反らすこと」などアドバイスを受けていて、親子構わず、なぜ上手く飛ばないのかを講師に聞きに行き、修正してトライをする姿も見られた。</p> <p>夢中になって紙ひこうきを飛ばす姿は、子どもも大人もなく皆、笑顔で楽しんでいるようであった。また、安全に配慮したことで、ぶつかったり、紙ひこうきの先端等で怪我をする参加者はいなかった。後半は作った紙飛行機を皆で競いながら飛ばし合い、保護者も真剣モードであった。親子共々に、楽しく爽快感を感じた時間を過ごす講座となった。</p>				

## ●生物の設計図！遺伝子を見てみよう

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	生物の細胞の中にあり、生物の設計図ともいえる DNA を取り出す、実験の過程や結果を肉眼で観察し、その存在を発見し、科学に興味をもたせる。				
対象	市内在住者（小学生）				
定員	各16人				
受講者数	1回目（小学1年生～3年生）11人 2回目（小学4年生～6年生）13人				
受講率	1回目 69% 2回目 81%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	7月27日（土）	映像や講師の話で DNA について学ぶ。 ブロッコリーの DNA 抽出実験	印西サイエンスクラブ（明治大学農学助教授 大和屋 健二）	11人
2	8月10日（土）	肉（鶏、豚、羊）の PCR 実験	13人		
参加者合計	24人				
講座を終えて	<p>ブロッコリーの DNA を取り出す実験と動物（鶏・豚・羊）の肉の DNA を特定するこの講座は、小学校1年生～3年生においては、高度であったと思うが、実験の様子をノートにとったり、写真に収めたり、質問したり、全体的に素直で、一生懸命に講師の話を聞いて実験を行った。</p> <p>4年生～6年生も同内容であったが、実験過程では、子どもによって関心を示す部分が違って面白かった。講師が実験をとおして小学生に伝えたいことは、「なぜ?」「どうして?」を自分で調べることが大事ということであった。</p> <p>保護者も子どもの疑問にいていないに答える講師の姿に感心していた。</p> <p>今回の事業は、地域の学校、他館職員の協力もあり、関係部署の連携を感じた事業でもあった。</p>				

## ●部活見学へ行こう！成田高等学校ダンスドリル部

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	高校生のいきいきとした部活動を実際に見たり、競技等に接する中で、近い将来の期待感や希望を持たせる。				
対象	市内在住者（小・中学生）とその保護者				
定員	20人				
受講者数					
受講率					
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	2月22日（土）	成田高等学校ダンスドリル部見学	成田高等学校 ダンスドリル部	
参加者合計					
講座を終えて					

## ●クリスマス会（共催：小林図書館）

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	読み聞かせや素話などを通して情操を育み、季節の楽しい思い出をつくる。				
対象	幼児・小学生とその保護者				
定員	60人				
受講者数	39人				
受講率	65%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	12月7日（土）	読み聞かせ、素話など	小林親子読書会 かたつむり （公民館定期利 用サークル）	39人
参加者合計	39人（子ども24人、保護者15人）				
講座を終えて	<p>今年度は、小林親子読書会かたつむりの協力で、素話、ハンドだんす、大型絵本、笛あそび、パネルシアターの演目をおこなった。年齢層が低かったが、参加した子供たちは、終始集中して楽しんでいた。</p> <p>終盤では、サンタクロースが登場し、職員手作りのプレゼント（けん玉）を喜んで受け取っていた。プレゼントを受け取ると、その場で遊び始める子どもや、サンタクロースと写真を撮るなど、クリスマスの雰囲気十分に楽しんでいた。</p> <p>反省点としては、周知が遅かったこと、演目の無い時間帯にBGMでクリスマスソングを流し雰囲気作りを工夫するなど、より一層楽しめるだろうと感じた。</p>				

## ●小林カレッジ

事業区分	大人対象事業				
ねらい	市民が健康で明るく豊かな生活を送るために、幅広い分野に目を向け、生きがいづくり・健康づくり・仲間づくりの一助を図る。				
対象	市内在住者（50歳以上）				
定員	25人				
受講者数	22人				
受講率	88%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	6月1日（土）	薬についてより詳しく知ろう	医療ライター 小林 利康	21人
	2	6月29日（土）	気象について	銚子地方気象台 観察予報グループ予報官 藤井 博徳	17人
	3	7月20日（土）	近世城下町の祭礼 ～江戸天下祭と佐倉城下麻賀多 明神祭礼を素材に～	千葉県文書館 白谷 茉莉	18人

	4	9月28日(土)	畳の花台を作ろう	米井畳店 米井 仁	18人
	5	10月19日(土)	アートについて	小林洋画クラブ 正木 浩司	21人
	6	11月30日(土)	館外学習	谷津干潟自然観察センター レンジャー	17人
	7	1月13日(土)	航空貨物と紙飛行機	エディハド航空 吉村 龍夫	16人
参加者合計	128人				
講座を終えて	<p>1回目は、改修工事後の講座再開を待ち望んでいた様子で、小林カレッジへの期待感が感じられた。今年度で28回目の小林カレッジであり、受講生は毎年参加される方がいる一方で、新規の受講生も多かった。開講式の自己紹介では、「学び直し」「退職後の生きがいさがし」「仲間を作りたい」などの目的で受講される方が多くシニア世代のキーワードなのだと感じた。講座【薬についてより詳しく知ろう】では、特に処方箋についてで、納得して薬を服用することができるように薬剤師に充分な薬の説明や服用指導を受け、わからないことは質問することが大切であるとの説明に強く関心を示していた。</p> <p>2回目は、銚子地方気象台の予報官から気象学や職員の仕事内容について学んだ。その中で、メディアが使う「猛暑」という言葉は、気象用語ではなく正しくは「酷暑」ということ、気象用語は今後の気候変動で変わる可能性があるということに関心を寄せていた。全国にある地方気象台の役割や人数、「天気予報士」と「予報官」の違いについてなどの質問があった。</p> <p>3回目は、千葉県文書館の職員による歴史講座を行った。本事業において人気が高く、専門性が高い内容となっている。今回は、神田祭と山王祭についてで、江戸城内で行われる当時の江戸の町人や人々の暮らし、祭りの色鮮やかな色彩が思い浮かぶような講話であった。</p> <p>話の中にあった佐倉市の麻賀多神社は、近くにありながら参拝をしたことがないという受講生が多く、今回の学びを機会に訪れてみたいと感想を話していた。</p> <p>4回目は、畳の歴史、所作、道具、実演から始まり、針と糸を使って実際の畳と同じ材料、作り方で「畳の花台」を作成した。針と糸の扱いが心配だったが、仲間とわからないところを教え合って受講生全員が無事に作品完成させた。生活に身近な畳ということもあり、講師に様々な質問が飛び交い、生き生きとした講座となった。</p> <p>5回目は、講師の美大受験当時の話から始まった。歴史を遡って著名な絵画作品の創作背景、アート作品とは何かを子どもが描いた絵と絵画の2枚を比べて考えるなど、多岐に渡る講演となった。講師はいろいろなものをたくさん観て考えて欲しいと締めくくった。講座終了後も受講生からの質問が後を絶たなかったことから、芸術への関心の高さがうかがえた。</p> <p>6回目は、受講生が楽しみにしていた館外学習を行った。受講生が施設見学をする上で、体力面を考慮し、場所の選定には苦労した。自然観察は鳥が集団で行来きりする姿を観察し、施設のレンジャーへ質問を多く投げ掛けていた。館外学習という事もあり、移動の際に見える景色でさえも受講生は楽しんでいて様子であった。安全に終了できた点は良かった。自然観察で双眼鏡を使い慣れている人と使い慣れていない人の差が激しかったり、自然観察後の自由時間に施設を散策して楽しんでもらおうと企画したが、実際には自ら動く受講生は少なかったことなどが反省点として上げられた。</p> <p>7回目は、「航空貨物と紙飛行機」をテーマに講演と実習を織り交ぜて行った。講座の前半は、航空貨物の講義で、あまり馴染みのない貨物輸送機についての説明に、初めて触れる受講生がほとんどであっ</p>				

	<p>た。航空貨物では競走馬や果物を輸送し経済に大きく貢献していること、輸送のためには拠点となるハブ空港が必要でどのように貨物が運ばれるかなどの解説があった。特に果物の輸送について受講生は興味を持ち多くの質問があった。後半は航空力学に基づいた紙飛行機を2種類作った。紙飛行機は折り方の工夫で飛び方が大きく変わることには驚いていた様子。実際に飛ばすと飛行機の飛び原理を理解したはずが思うように飛ばないと講師へ質問するなど、よく飛ばすための方法を講師のお手本を見ながら、話し合っている姿も見られた。受講生からは、「紙飛行機が飛ぶとスカッとしますね」「このような講義は楽しいね」という言葉が聞かれた。最終回となることから、閉校式を行い修了証書を授与した。</p> <p>また、カレッジ終了後のアンケートで、「受講プログラムがよく考えられている」「次年度もさまざまなジャンルを学びたい」といった内容が多かった。</p>
--	---

## ●免疫カアップ！リンパセラピー講座

事業区分	大人対象事業				
ねらい	リンパの知識を学びながら、呼吸体操、ヨガストレッチ、リンパマッサージなどを組み入れて、健康な体づくりを体験する。				
対象	市内在住者				
定員	20人				
受講者数	20人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	6月9日(日)	リンパとは何か 全身のリンパの流し方 呼吸体操	NPO 法人トータルバランス療法 リンパマスター 秋葉 みどり	18人
	2	6月23日(日)	呼吸体操・ストレッチ 二人組で行う上半身のリンパマッサージ		18人
3	7月14日(日)	総復習 二人組で行う下半身のリンパマッサージ	19人		
参加者合計	55人				
講座を終えて	<p>小林公民館が継続して実施している人気の高い講座であり、今年度も定員の2倍近くの申込み希望があった。また、夫婦の申込みも2組あり、こういった家族で受講できる講座の必要性を感じた。リンパマッサージは、運動的に負荷が少なく、日常生活の中に取り入れやすいものであった。免疫力は、体温を上げるということであり、まず、朝に太陽の光を浴びて、深呼吸を行うことで、4大リンパを流すことにつながる。講座中にメモをよくとる熱心な受講者も多く、本講座の関心の高さを感じた。</p>				

## ●姿勢をきれいに！ピラティス講座（初級編）

事業区分	大人対象事業				
ねらい	胸式呼吸を用いながら、ストレッチを中心とした動きで、体の筋肉をしなやかに丈夫に鍛える運動を体験する。				

対象	市内在住・在勤者				
定員	16人				
受講者数	16人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	8月27日(火)	ピラティスの胸式呼吸をしながら、ストレッチを行う。	ピラティスサークル 土井 さやか	16人
	2	9月10日(火)			15人
	3	10月9日(土)			12人
参加者合計	43人				
講座を終えて	<p>小林公民館の人気講座であり、定員に達するのも早い。まずは胸式呼吸を覚えるのがポイントであり、マット上での胸式呼吸しながらのストレッチは、受講者にはきつい面もあったが確実に体幹が鍛えられたとの実感を得られた方が多かった。また、講座が終了しても講師に胸式呼吸について質問する受講者もあり、向上したいという意欲を感じた。</p>				

### ●姿勢をきれいに！ピラティス講座2（初級編）

事業区分	大人対象事業				
ねらい	胸式呼吸を用いながら、ストレッチを中心とした動きで、体の筋肉をしなやかで丈夫に鍛える運動を体験する。				
対象	市内在住者・在勤者				
定員	20人				
受講者数	20人				
受講率	100%				
参加者合計	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	1月7日(火)	ピラティスの胸式呼吸をしながら、ストレッチを行う。	ピラティスサークル 土井 さやか	17人
	2	1月21日(火)			17人
	3	2月4日(火)			
参加者合計	53人				
講座を終えて	<p>8月実施のピラティス講座は、募集をかけて直ぐに定員になり、次回以降の問い合わせが多かったこと講師との調整が整ったことから、第2弾として講座を開催した。今回の募集も開始から1日を経たずに定員となった。姿勢は見た目の美しさや身体の健康に関係するので、広報の募集の題名に「姿勢をきれいに」と入れたことで多くの監視を引き付けたと感じている。</p> <p>受講者は、日ごろ自分の姿勢を気にしている方が多く、ピラティスを通じて改善したいとの意見があった。ピラティスは、胸式呼吸の仕方を徐々に身に付け、ゆったりとした動作の中でお腹や背中に効果があり、高齢者にも負担なく行えるため人気が高いのだと思われる。</p> <p>昨年度の講座後に立ち上がったピラティスサークルについても加入の意識が感じられた。</p> <p>また、男性の申込みが増加傾向にあることから、令和7年度は男性向けピラティス講座を検討したい。</p>				

## ●季節のフラワーアレンジメント

事業区分	大人対象事業				
ねらい	季節感のある作品を作りながら、花のある生活空間を楽しむ。				
対象	市内在住者				
定員	15人				
受講者数	15人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	12月1日(日)	聖なる夜のハンギングリース(壁掛け)編	野の花クラブ 榎 倫子	15人
参加者合計	15人				
講座を終えて	<p>広報に掲載する記事を目をひく題名として募集方法を工夫した。昨年の受講生で講師が作る作品を気に入り、今年度も参加される方が数名いた。</p> <p>題名の雰囲気添った作品作りで、白の土台に金銀の粉や森林の香がするリースを作成した。講座の開始前から受講生のワクワク感が感じられた。材料費については、昨年と比べると物価高騰のため増額せざるをえなかったが、受講生は完成した作品に満足していた。来年も期待していますと声をかけてくれ、昨年の講座で立ち上がったサークルについての問い合わせなどもあった。</p> <p>受講中は、前半がとても静かだったので、様子をみながら講座に合う曲を流したところ、会話が広がり楽しい雰囲気が進めることができた。受講生同士、お互いに作品を見せ合いながら褒め合う姿もあり本講座に満足している様子うかがえた。</p>				

## ●みんなで作るアンプラグドミニミニコンサート

事業区分	大人対象事業				
ねらい	地域で活躍する個人や団体に発表の機会や地域の交流の場として、公民館と参加者、出演者が皆で作っていくコンサートとする。 音楽をとおして地域の活性化に繋げていく。				
対象	市内在住者				
定員	自由参加				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	4月17日(水)	演奏(参加者リクエスト式)	カラフルスタイル	15人
	2	5月15日(水)			18人
	3	6月12日(水)	演奏テーマ(夏のうた)	齋藤 和夫	10人
	4	6月19日(水)	演奏(参加者リクエスト式)	カラフルスタイル	17人
	5	7月17日(水)			18人
	6	8月15日(水)			15人
	7	9月11日(水)	演奏テーマ(秋のうた)	齋藤 和夫	10人
	8	9月18日(水)	演奏(参加者リクエスト式)	カラフルスタイル	15人
	9	10月16日(水)			12人
10	11月20日(水)	6人			

	11	12月11日(水)	演奏テーマ(冬のうた)	齋藤 和夫	4人
	12	12月25日(水)	演奏(参加者リクエスト式)	カラフルスタイル	20人
	13	1月15日(水)			12人
	14	2月19日(水)			
	15	3月12日(水)	演奏テーマ(春のうた)	齋藤 和夫	
	16	3月19日(水)	演奏(参加者リクエスト式)	カラフルスタイル	
参加者合計	172人				
講座を終えて	<p>アンブラグドミニミニコンサートは、地域・市民・公民館が協力して作り上げている継続性のある事業である。改修工事の間も小林に芽生えた歌の力を絶やさずに演奏者と地域住民が小林駅周辺でコンサートを続けていた。そのおかげもあり、今年度は毎月1、2回の開催で以前と変わらずにコンサートが開催できている。コンサートは、自由参加であるが演奏を楽しみに来られている参加者が多く、毎月演奏を楽しみに足を運ばれる方も少なくない。演奏する曲はシニア世代に人気の高いフォークや昭和歌謡が多く喜ばれている。</p> <p>また、このコンサートで集い、顔見知りとなり挨拶をしている姿が毎回見られる。徐々にコンサート開催についての問い合わせも増えてきており、コロナ禍前の賑わいに戻りつつあると感じてきた。</p> <p>本事業を通じ、公民館は、場所の提供やポスター周知のみならず、地域住民との情報交換やコミュニケーションを図ることも職員としての役目であると感じた。</p>				

## ●展示ギャラリー

事業区分	大人対象事業				
ねらい	芸術、文化の振興及び支援を目的として、制作した作品の発表・展示ができる場所を提供する。 1階ロビーを主に使用して、サークル等に限定せずに広く一般市民にも展示場所を提供する。				
対象	市内在住者				
定員	—				
展示団体数	2団体				
受講率	—				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	5月28日(火)～ 6月9日(日)	木工コレクション 作品展示	小林木エクラブ	—
プログラム	1	11月29日(金) ～2月26日(水)	クリスマストールペイント 作品展示	マラライサークル	—
参加者合計	—				
講座を終えて	<p>制作した作品の発表・展示ができる場所を提供することによって、創作意欲や生きがいに繋がった。 ガラスケース内の作品の季節感や華やかさが、来館者の目を引いていた。 展示ギャラリーの使用が少ないので、周知に努めることが必要である。</p>				

### 3. そうふけ公民館

当初計画（令和6年3月公運審）	変更点
<b>子ども対象事業</b>	
1. スポーツキッズ	7月→11月へ実施月変更、事業名変更
2. 科学あそび	7月→8月へ実施月変更
3. プラネタリウムで星をみよう	
4. イラスト講座	
5. 北総鉄道見学	
6. ふれあい大会	
7. おはなし会スペシャル	
<b>大人対象事業</b>	
1. セカンドライフ講座	
2. 印西を知ろう	
3. 初心者向け「資産形成」講座	
4. お正月飾りを作ろう	
5. 絵手紙を描いてみよう	
6. 収納講座	
7. スマホ講座	

#### ●スポーツキッズ（児童館と共催）

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	児童期の運動神経がよくなるコツを遊びながら体得し、併せて地域の仲間づくりをする。				
対象	市内在住者（小学1年生～3年生）				
定員	20人				
受講者数	20人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施予定月	内容	講師等	参加者
	1	11月16日（土）	バランスボール、風船等を使いながら音楽に合わせて体を動かす。	保育課職員	18人
参加者合計	18人				
講座を終えて	<p>バランスボールドッジボール、バルーンドリル、鬼ごっこドリル、リズムジャンプ等それぞれ運動能力を育てる目的を考えたメニューに取り入れ、運動神経がよくなるコツを遊びながら体得した。</p> <p>「いいね！」「できた、できた！」「いい動きしているね！」などと講師が言葉をかけ、やる気の出る配慮をしていた。楽しい雰囲気作りの中であっという間に時間が過ぎた。また、参加者保護者の見学を受け入れたことで、プログラムの意図や運動能力を高めるポイントについて説明ができたので理解が深まったのではないか。</p>				

### ●科学あそび（図書館と共催）

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	身近な材料を使って科学を学べる工作や実験を行い、楽しみながら科学を学ぶ。また科学体験を通して新たな発見や物づくりの楽しさ味わう。				
対象	市内在住者（小学3年生～6年生）				
定員	16人				
受講者数	15人				
受講率	94%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	8月2日（金）	楽しみながら科学を学ぶ工作、実験をする。	松田 治久	10人
参加者合計	10人				
講座を終えて	<p>「コイン落とし」「だるま落とし」「テーブルクロス引き」では、「慣性の法則」の実験を通し学ぶことができた。科学工作「ビュンビュンごま」作りでは、コンパスで円を描く、絵付け、はさみで丸く切るなど手先の作業も加わり、どうやったらうまく回せるか何度も繰り返しチャレンジする姿が見られた。図書館にある科学の本を展示することにより、図書館や本への関心をもつきっかけ作りができた。</p>				

### ●プラネタリウムで星をみよう（児童館と共催）

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	自然科学を体験し楽しさを学ぶ。				
対象	市内在住者（小学生）				
定員	午前の部50人 午後の部50人				
受講者数	午前の部50人 午後の部50人				
受講率	午前の部100% 午後の部100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	7月30日（火）	移動プラネタリウムによる星空見学をする。	つくば科学万博記念財団	午前 45人 午後 41人
参加者合計	86人				
講座を終えて	<p>募集方法は、「ちば電子申請サービス」のみの先着順とし1週間以内で申し込み定員となり特に問題はなかった。低学年が多いことを事前に伝えたことにより、ゆっくり説明していただきわかりやすかった。夏の大三角や天の川等の天体観測が体験でき、星に対する興味関心が深まったようだった。</p> <p>2年目の実施となり、そうふけ公民館の夏休みの目玉事業となってきている。</p>				

### ●イラスト講座（児童館と共催）

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	漫画家講師から指導を受け、漫画が上手に書けるアドバイスをしてもらい、知識や技術・技能に触れることを通じて楽しみながら達成感を味わう。				

対象	市内在住者（小学生以上）					
定員	8月：ペン入れコース25人		ステップアップコース15人			
	12月：ペン入れコース25人		ステップアップコース15人			
受講者数	8月：ペン入れコース25人		ステップアップコース15人			
	12月：ペン入れコース25人		ステップアップコース14人			
受講率	8月：ペン入れコース100%		ステップアップコース100%			
	8月：ペン入れコース100%		ステップアップコース 93%			
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者	
	1	8月6日（火）	講師の用意した下書きにペンを入れて、漫画の下書きを仕上げていく。	栗原 静香	25人	
	2		自分で描いたイラストを添削してもらう。		14人	
	1	12月25日（水）	講師の用意した下書きにペンを入れて、漫画の下書きを仕上げていく。		24人	
	2		自分で描いたイラストを添削してもらう。		12人	
	参加者合計	8月：ペン入れコース25人、 ステップアップコース14人 12月：ペン入れコース24人、 ステップアップコース12人				
講座を終えて	<p>両コースとも「ちば電子申請サービス」のみで募集し、①は2日、②は5日で満了となった。スクリーンの周知効果とデータで事務処理できる利点を活かし、周知や受講決定事務もスムーズにできた。</p> <p>講師からは、イラストの描き方について、ポイントを的確にアドバイスいただき受講生のアンケートからも好評だった。</p> <p>ペン入れコースでは、個々に集中し下絵にペンを入れ、髪をつややかさや、影の描き方のポイント、筆ペンでの効果の出し方など技術面での指導を受けることができた。1時間という短い時間ではあったが、集中できる時間としては1時間が限度のようだった。</p> <p>ステップアップコースでは、家で描いてきたイラストを添削してもらった。顔や腕、足のバランスは写真を撮ってもらい確認しながら描くと良いという方法も習った。興味を持っている参加者には非常に有意義な講座となった。</p>					

### ●北総鉄道見学（中央公民館と共催）

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	北総鉄道印旛車両基地の車両を見学し、地域の交通について学ぶ。				
対象	市内在住者（小学生）				
定員	25人				
受講者数	25人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	8月22日（木）	北総鉄道印旛車両基地の車両を見学する。	北総鉄道株式会社職員	23人

参加者合計	23人
講座を終えて	<p>北総鉄道より上限50人ということもあり、中型バス2台で中央公民館との共同事業となった。</p> <p>募集方法は、「ちば電子申請サービス」による先着順募集で、7分で定員となり、スクリレの周知効果と電子による申し込みは、若い層には受け入れられているようだ。</p> <p>ヘルメットをかぶって見学し、車両洗車を体験し、その後車内アナウンスや、普段乗客としては触ることのできない車内非常通報装置のブザーを自由に押して楽しい中にも重要性についても学ぶことができた。興味の差はあったが、全体的に落ち着いて見学し、質問を積極的にしている姿も見られた。撮影可としたことで、デジカメやスマホをほとんどの子どもが持参していた。</p>

## ●ふれあい大会

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	親子のふれあいを目的に、スポーツを楽しむ。				
対象	市内在住者（小学生）				
定員	親子10組				
受講者数	親子10組				
受講率	100%				
プログラム	回	実施予定月	内容	講師等	参加者
	1	12月7日（土）	スポーツによるふれあい大会（モルック）を親子で楽しむ。	船穂・そうふけ 支部社協	9組 22人
参加者合計	9組22人				
講座を終えて	<p>モルックは3人1組の競技であることから未就学児3人の兄弟も参加可能としたが、楽しむことができたようだ。親子のふれあいという目的も達成し、笑顔があふれた講座となった。</p> <p>今回の勝敗はチーム対抗で総当たり戦とし点数で順位をつけることとした。（4試合実施）上位1～3位は賞品を用意してあることを事前に知らせ、気分を盛り上げた。社協の方がチームに1人ずつ入って遊びながらルールを教えてくれたので大変盛り上がった。必ずしも親がうまいとは限らないので、ここが親子で楽しめた要因かもしれない。</p>				

## ●おはなし会スペシャル（図書館と共催）

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	絵本の読み聞かせをすることで、物語の楽しさを感じてもらおう。				
対象	3歳から小学生低学年、またはその保護者				
定員	70人				
プログラム	回	実施予定月	内容	講師等	参加者
	1	3月 ※予定	人形劇・パネルシアターを観る。	市内読書団体 りんごの木	

## ●セカンドライフ講座

事業区分	大人対象事業
ねらい	安心したセカンドライフを送るため認知症について学び、自身の想いの実現について考える。

対象	市内在住・在勤者（18歳以上）				
定員	20人				
受講者数	20人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	6月25日（火）	認知症予防を学び、エンディングノートを作成する。	明治安田生命保険相互会社	20人
参加者合計	20人				
講座を終えて	前半の認知症予防講座では、座学の中でゲームを取り混ぜながら変化を持たせ、楽しみながら受講しているようだった。後半のエンディングセミナーでは、これからの人生をどう生きるか・・・についてエンディングノートを作成するにあたっての観点を再確認し、アンケートからも終活を考えるきっかけになったという感想をいただいた。				

## ●印西を知ろう

事業区分	大人対象事業				
ねらい	生活する印西市内の施設見学等をとおして、印西市の良さを再確認する。				
対象	市内在住・在勤者（18歳以上）				
定員	30人				
受講者数	30人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施予定月	内容	講師等	参加者
	1	9月13日（金）	順天堂大学さくらキャンパスを見学する。	順天堂大学 青木和浩教授 大学職員	25人
参加者合計	25人				
講座を終えて	<p>募集方法は、大人事業では初めて「ちば電子申請サービス」のみ先着順で受付としたが、参加者アンケートから操作は問題ないという結果だった。広く参加者を募るという観点からは、窓口電話受付をどうするか、今後検討をしていく。</p> <p>大学教授による健康についての講和は興味深く、質問もよく出ていた。加えて大学の印西市への移転の経緯や、地元とのかかわりについても話を聞くことができ、より身近に感じる事ができた。学食体験では定食メニューから食券を現金又は、電子決済で購入し、学生に交じって食事ができた。最後に大学についての施設見学では、暑さ対策のため説明は教室を開放して実施し、施設見学は3グループに分かれ学生が案内してくれた。夏休み期間中のため、部活動のみの学生だったが、オリンピック選手を輩出した体操競技場、数々のトロフィーやオリンピックのユニフォーム、種目別の体育館、プール、今後市民にも開放するという診療所等も見学することができた。印西に住みながらなかなか見学する機会がなると参加者からは高評価をいただいた。</p>				

## ●初心者向け「資産形成」講座

事業区分	大人対象事業				
ねらい	将来設計や夢をかなえ、生活を豊かにしてくれる「お金」について資産形成の基礎知識を学ぶ。				
対象	市内在住・在勤者（18歳以上）				
定員	20人				
受講者数	17人				
受講率	85%				
プログラム	回	実施予定月	内容	講師等	参加者
	1	10月29日（火）	資産を増やす法則、方法の話を書く。	明治安田生命保険相互会社	16人
参加者合計	16人				
講座を終えて	<p>前半の「お金の育て方」の講義では、経済社会情勢の変化による金融基礎知識を学び、資産を増やす方法をリスクの話も含め受講した。</p> <p>後半は具体的な資産運用と税金について税制優遇が受けられるNISAの説明を聞いた。受講生のアンケートからは、大変参考になったという意見が多かった。</p> <p>資産形成講座は時代にマッチした講座ということもあり計画したが、平日だったためか主婦層と高齢者の参加で定員には満たなかった。</p>				

## ●お正月飾りを作ろう

事業区分	大人対象事業				
ねらい	実際にわらを萎えて自分のお正月飾りを作り日本の生活文化を感じる。				
対象	市内在住・在勤者（18歳以上）				
定員	15人				
受講者数	15人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施予定月	内容	講師等	参加者
	1	11月20日（水）	お正月飾りを作る。	愛郷クラブ	14人
参加者合計	14人				
講座を終えて	<p>しめ飾りのわらは、特別にたねをまき、7月に刈り取り、8月に天日干して乾燥させ、手間をかけて準備過程の話をしてもらったことにより、参加者の取り組みの気持ちが神聖なものとなったようだ。リピーターの参加者もいた</p> <p>わらをなえる、巻き付ける、三つ編みをするなど普段体験することのできない作業をていねいに指導していただき、日本の伝統文化を体験できる良い機会であり、有意義な時間だった。</p>				

## ●絵手紙を描いてみよう

事業区分	大人対象事業				
ねらい	季節を感じながら自分のオリジナル年賀状を描き、心を豊かにする。				
対象	市内在住・在勤者（18歳以上）				
定員	20人				

受講者数	12人				
受講率	60%				
プログラム	回	実施予定月	内容	講師等	参加者
	1	11月26日(火)	絵手紙の下書きから絵付け体験をする。	嘉藤 弘子	12人
参加者合計	12人				
講座を終えて	<p>はじめに筆の持ち方、墨汁で線の書き方の練習をし、見本に習ってクリスマスカードを作成した。輪郭を墨で描き、絵の具で色を付けてラメやシールで装飾し、最後に言葉を添えることで絵手紙の味が出て自分なりの絵手紙を完成させた。同様に年賀状も作成した。</p> <p>初めて絵手紙に挑戦する受講生にとっては、観ながら描くほうが安心して取り組めたかもしれない。それぞれに出来上がった作品をホワイトボードに掲示し互いの作品を見合うことができた。どれも個性がありいい出来栄であった。短時間で絵手紙を仕上げることができ達成感が持て、感想からも楽しかったと高評価であった。</p> <p>残った絵の具セットを持ち帰れたことで、家に帰ってから自分なりの絵手紙を描くことができるのでよかったのではないかな。</p>				

## ●収納講座

事業区分	大人対象事業				
ねらい	年末に向け気持ちの良い新年を迎えられるよう、片付けのコツを学ぶ。				
対象	市内在住・在勤者(18歳以上)				
定員	20人				
受講者数	18人				
受講率	90%				
プログラム	回	実施予定月	内容	講師等	参加者
	1	12月3日(火)	収納・片づけ方法を学ぶ。	丸 マイ	13人
参加者合計	13人				
講座を終えて	<p>昨年度に引き続き丸先生に依頼した。昨年度は「片づけの話」だったが、今年度は「おそうじの話」とし、年末の時期に合わせて講座を企画した。しかしながら20名の定員に満たず、集客に苦戦した。</p> <p>講座内容は、①知っておきたい汚れの種類 ②持っておきたい洗剤と道具 ③やっておきたい場所と頻度、について、プロジェクターでの説明はわかりやすかった。100均等で購入されたお気に入り掃除用具に実際に触れて、使用方法やお掃除のコツのポイントをきいて、参加者は、「なるほど〜」とうなずいたり質問も多数でて、熱心に傾聴する姿が見られた。アンケートからも大変ためになったと満足度が読み取れた。</p> <p>参加者からは高評価だったので、いかに講座に参加していただくかが課題となった。</p>				

## ●スマホ講座

事業区分	大人対象事業				
ねらい	スマートフォンの使い方について学び、生活を豊かにする。				
対象	市内在住・在勤者(18歳以上)				
定員	20人				

受講者数	20人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施予定月	内容	講師等	参加者
	1	1月16日(木)	スマホ講座(キャッシュレス編)を学ぶ。	ソフトバンク株式会社	19人
参加者合計	19人				
講座を終えて	<p>スマホを実際にさわって指で画面を大きくしたり、スクロールしたり操作に慣れ、地図アプリを使ってパリ旅行を体験した。また、写真の撮り方、音声での検索方法、QRコードの読み取り方法等を習った。</p> <p>キャッシュレス編では、PAYPAYを使ってQRを読み取って支払を体験した。便利な面と不正利用や初期設定が必要等のハードルがあるので初心者には慣れるまで時間がかかりそうだ。内容についてもわかりやすく、スマホ講座をまた開催してほしいという要望が多かった。</p>				

#### 4. 印旛公民館

当初計画（令和6年3月公運審）	変更点等
<b>子ども対象事業</b>	
1. 親子カヌー教室	
2. 夏休み工芸教室	
3. 夏休み科学教室	
4. てっぺん目指そう筑波山	
5. 親と子のおはなしワークショップ	中止
6. 冬休み書初教室	
<b>大人対象事業</b>	
1. みんなのいけばな教室	
2. 初心者のための絵手紙教室	中止
3. 癒しのアロマ	
4. 自力整体教室	中止
5. はじめてのyoga	
6. おとなの工芸教室	
7. 相続学習教室	
8. 竹あかり教室	
9. 雪割草の苔玉づくり	中止
10. ピラティス&健康体操	追加実施

#### ●親子カヌー教室

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	印西市民に最も身近な水辺である印旛沼の近くの平賀小学校のプールで、親子でカヌーの操縦に挑戦する。午前は小学1年生～3年生と保護者・午後は小学4年生～6年生と保護者を対象に2部制で行い、親子で絆を深めつつ、自然と触れ合う大切さと喜びを味わう。				
対象	市内在住者（小学生と保護者） （午前の部は小学1年生～3年生と保護者、午後の部は小学4年生～6年生と保護者）				
定員	各部12組24人				
受講者数	第1回（午前の部）	10組20人	第2回（午後の部）	11組23人	
受講率	第1回（午前の部）	83%	第2回（午後の部）	92%	
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	7月6日（土） ※午前の部	実際にカヌーに乗って操縦の方法を学び、自然と触れ合う大切さと喜びを分かち合う。	I S Jカヌー 同好会	10組 20人
2	7月6日（土） ※午後の部	11組 23人			
参加者合計	43人				
講座を	当日は日差しが大変強いため、開講の挨拶のおり水分補給と体調不良の場合はすぐに申告するように				

<p>終えて</p>	<p>伝える。最初は子ども達の水の事故を防ぐために、準備体操を念入りに行い、救命胴衣（ライフジャケット）をつけ、カヌーに乗る前の指導（パドルの使い方・カヌーの乗り方等）が、親子と同好会会員とのマンツーマンで行われた。</p> <p>次に、子どもたちだけがカヌーに乗り、指導員の指示に従ってプールの中で実際の漕ぎ方を教わった。続けて保護者の方と交代して、同じくカヌーの漕ぎ方を教わった。次に親子ごとに2つのグループに分かれて、一緒にプールのなかを漕いで回った。小さな衝突や転覆もあったが、指導員の皆さんのおかげで怪我人は出なかった。</p> <p>最後に、カヌーを滑車（通称スライダー）に乗せて、人が乗ったままプールに飛び込む体験を、2グループに分けて指導員や保護者の協力のもと行った。着水時の大きな水しぶきを、乗っている人だけでなく見ている人も楽しんでいた。また、救命胴衣（ライフジャケット）をつけたままプールへ入り、体が浮く感触をつかんでもらった。参加者の皆様からは、カヌーに本格的に乗りたい、次回も参加したいという感想が多く寄せられた。</p> <p>なお、I S Jとは平成9年（1997年）に同好会が設立された際に関係があったI（印旛村教育委員会）、S（酒々井町教育委員会）、J（順天堂大学）の3つの頭文字である。</p>
------------	---

## ●夏休み科学教室

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	小学生の理科離れが叫ばれて久しい中、身近にある材料を使い、理科を楽しく学べる工作物を作り上げ、理科の面白さを再認識する。また、自分の手で工作物を創作することで、創意工夫を促し、ひとつの作品を作り上げる喜びを味わう。				
対象	市内在住者（小学4年生～6年生）				
定員	35人				
受講者数	35人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	7月20日（土）	アルミパイプを切りアルミ風鈴を作り上げる。 アルミパイプを切り長さによって音がどのように変わるのか実験する	日本大学 理工学部教授 大久保 尚紀	35人
参加者合計	35人				
講座を終えて	<p>2人で1組の道具を使い、協力しながら進めていく。</p> <p>あらかじめ線が引いてあるアルミパイプをアルミカッターで切っていく。</p> <p>少しずつ長さの違うアルミパイプが出来上がりピアノ線を通して吊るし、音の違いを比べる。</p> <p>次に机に並べ、アルミの長さを比べるが、少ししか変わらない物と大きく変わる物があり、ピアノの黒鍵と白鍵を例に出しながら説明した。</p> <p>自分でカットしたアルミパイプを円柱型の木に吊るして真ん中には風で揺れる様に風受けを取り付けて完成した。</p>				

## ●夏休み工芸教室

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	自分の手でオカリナ（土笛）や竹細工（竹かご）を作りあげることで、創意工夫を促し、豊かな感性を養い、ひとつの工芸作品を作り上げる喜びを味わう。				
対象	市内在住者（小学1年生～6年生） （小学1年生～3年生の場合は工作の難易度が高いため、保護者の付き添いを要する）				
定員	各部10人				
受講者数	オカリナの部 3人 竹細工の部 7人				
受講率	オカリナの部 30% 竹細工の部 70%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	7月27日（土） ※オカリナの部 1日目	粘土を使い、釘や接着剤等を一切使うことなく、粘土を固めてオカリナの形を作り上げる。形が出来上がったら翌日まで1日置いて乾かす。	間野 政勝	3人
	2	7月28日（日） ※オカリナの部 2日目	前日に作ったオカリナの原型に穴を開けて、穴の大きさで奏でられる音の高低を調整し、ひとつのオカリナを作り上げる。		3人
	3	8月3日（土） ※竹細工の部	約20本の竹ひごを使い、釘や接着剤等を一切使うことなく、竹ひごを編み合わせることでひとつの竹かごを作り上げる。		7人
参加者合計	13人				
講座を終えて	<p>最初のオカリナの部では、1日目と2日目の工程が少しアンバランスで、1日目はやや早く終わってしまうため、作業が終わった後は、講師のオカリナで、演奏の練習をしたりオカリナの話をしたりしていた。覚えの早い子は、およそ十数分で音階が吹けるようになっていた。</p> <p>吹き口（1日目）と指穴（2日目）を開けるのは、オカリナの音が出るかどうかの重要な作業のため、講師に説明を聞きながら親子で作業をする姿が、見ていて微笑ましく感じられた。</p> <p>普段、工作に携わる機会が無いためか、子どもより保護者が積極的になる場面も見られた。オカリナに関する質問は保護者からの方が多かった。</p> <p>竹細工の部では、竹ひごを編むところから大変難しいようで何度もやり直してかなり苦戦しているようだったが講師の指導や保護者の助言で皆完成させることができた。</p> <p>低学年の子が中心だったので全体的に大人しい、控え目だったのに対し、付き添いの保護者達のほうが熱心なぐらいだった。親子で協力して作業しているのはよかった。</p> <p>講師の方が竹をナタで割って竹ひごを作る実演を行った際、使われたナタに刃は無かった。竹を切るのではなく「竹の繊維を剥がす」ことで、多くの本数の竹ひごを作っていくという説明を聞いた際には、全員が深く感心してその工程に見入っていた。</p> <p>最後に竹で作ったへらを渡して、竹を割って竹ひごを作る体験学習を行った。うまくできて喜び、うまくいかず残念がりもう一回やらせてほしいと頼んだり、子どもたちの楽しそうなところを見られてよかった。</p> <p>1つ1つの工程が、小学校低学年の参加者には難しいように思われたが、親子が手伝って作品を完成することができた。</p> <p>また、アンケートを見る限り参加者の皆様は充実した時間を過ごせたように感じられた。</p>				

## ●てっぺん目指そう筑波山

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	親子で筑波山に登りながら自然と触れ合う喜びを味わう。良好な自然環境を保つ大切さを学び、頂上まで登って達成感を味わう。				
対象	市内在住者（小学生と保護者）				
定員	10組20人				
受講者数	8組16人				
受講率	80%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	10月21日（土）	筑波山に登る 周辺の自然とふれあいながら頂上を目指す。	職員	16人
講座を終えて	参加者の親は、辛い辛いと言いつつも楽しそうな表情で、公民館事業で、サポートがついて安心して登れたことへの喜びの声が多数聞かれました。みんな集合時間には遅れる事もなく、円滑に事業が遂行出来ました。紅葉が始まる前の時期なので道路も駐車場も登山道も大した混雑がなく良い選択だったと思います。帰りのロープウェイも待たずに直ぐに乗れました。参加者の満足度も高かったようで良かったです。				

## ●冬休み書初教室

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	日本の伝統文化である書道を通して、伝統文化に触れる重要性を学ぶとともに、心の平静と集中を高めて、ひとつの作品を完成させることの喜びを味わう。				
対象	印旛地区在住者（小学3年生～6年生）				
定員	15人				
受講者数	13人				
受講率	87%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	12月14日（土）	書道の練習、清書	徳久 和歌子 印旛毛筆の会	13人
参加者合計	13人				
講座を終えて	おとなしい子が多かったため受講時間の3時間が長く感じられましたが、講師の皆さんは会話や実演で励ましながら熱心に指導してくれていました。自分の作品を並べて、指導を受けながら手直ししていく。上達していくのがよくわかりました。最後に、よくできた作品を笑顔で持ち帰っていく姿がよかったです。				

## ●みんなのいけばな教室

事業区分	大人対象事業				
ねらい	日本の伝統文化である生け花を通して、礼儀や作法の向上を図るとともに、四季に思いを馳せて心に癒しを感じられるように理解を深める。また、お正月向けの草花を生けることにより、日本らしい新年の迎え方を見直す。				
対象	市内在住・在勤者				
定員	各回20人				
受講者数	第1回 9人 第2回 20人				
受講率	第1回 45% 第2回 100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	5月29日(水)	春から初夏に見頃を迎える草花を使い、自然のままの美しさを実際に目にする喜びを味わうと共に、ひとつの生け花の作品を作り上げる喜びを味わう。	池田 美枝子	9人
	2	12月27日(金)	お正月に向けて華やかな草花を生けることで、年始を彩り豊かに楽しい気分で過ごすと共に、日本らしい新年の迎え方を味わう。		20人
参加者合計	29人				
講座を終えて	<p>第1回</p> <p>花材はしょうぶ、なでしこ、アジサイ、むくげの4種類</p> <p>花材のイメージから例年どおりのオアシスではなく、水盤に剣山で生けたい人もいた為、急遽剣山、水盤を用意する。</p> <p>オアシスより剣山に刺した方が広がりが出るようだとの声が聞かれた。生け終わった人から他の人の花を順に見比べ感想を述べあうなど参加者の交流の場となった。</p> <p>第2回</p> <p>初めに講師が用意した、水を含ませたオアシスが入った、ペットボトルに和紙と水引で装飾をする。水引の結び方や和紙の折り方でさまざまな装飾になった。</p> <p>花は、正月のお花ということで毎年ヤナギ、松、菊、カーネーションを使うが、今回は講師の知り合いの方から千両を寄付していただき5種類の材料で生けていく。</p> <p>松を生けてから菊、カーネーション、千両、ヤナギの順でオアシスにさしていく。講師に長さやバランスを見ていただく。</p> <p>参加された方は皆さん手早く生け終わり、11時には他の方のいけばなを鑑賞したり意見を交わしたりなどの交流が盛んに見られた。</p>				

## ●癒しのアロマ

事業区分	大人対象事業				
ねらい	アロマセラピーの基本を学びながら、自然の草花の香りを通して心と体の内面を安定させることの大切さを学ぶ。また、心の状態が体の健康に深く結びついていることへの理解を深める。				
対象	市内在住・在勤者				
定員	20人				

受講者数	14人				
受講率	70%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	6月26日(水)	植物の精油に含まれる有効成分や刺激物質などを学び、安全に利用することで心身の不調をやわらげる。1人1人好みの香りを使い自分だけの作品をつくり、参加者どうしの交流を図り充実感を感じる。	前田 美紀	14人
参加者合計	14人				
講座を終えて	<p>理科の実験のような蒸留体験では、装置にヒノキを詰め込み水を入れ沸騰させ、蓋のうえに氷を乗せ蒸気を冷やしてヒノキの香りの蒸留水を採取した。</p> <p>蒸留をしている間に、ヒノキのおがくずを布袋に入れ、オイルをたらし、サシェを作った。</p> <p>蒸留水ができるとそれを使い、精製水とお好みのオイルを調合してスプレーを作り、残った残渣は参加者に分けお風呂で使って檜風呂を楽しんでくださいと話があった。</p> <p>男性の参加者の中には自分の配偶者が日常でスプレーしてる謎が、今日わかりました。という声も聞かれた。</p>				

## ●はじめてのyoga

事業区分	大人対象事業				
ねらい	ヨガ(yoga)の基本を学びながら、心と体の内面の安定を感じるとともに、メンタルバランスの重要性について学ぶ。				
対象	市内在住・在勤者				
定員	20人				
受講者数	13人				
受講率	65%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	9月25日(水)	ヨガの基本を学びながら、参加者同士親睦を深める。無理をせず、自分の内面と向き合う時間を意識する。	佐藤 洋子	13人
	2	10月9日(水)	前回の内容に引き続き基本的な動きを学ぶと共に、前回と同様に、無理をせず、落ち着いて行うことを意識する。		7人
	3	10月16日(水)	これまでの講座と比較してやや難易度の高い姿勢に挑む。無理をせず、自分の内面と向き合い、心の安定を意識する。		9人
4	10月30日(水)	まとめとして、これまでの講座で学んできた姿勢を復習し、自分の内面とどれほど向き合えたかを考える。姿勢を作る際には、無理をせずに心の安定を意識してできたかを考えながら行う。	8人		

参加者合計	37人
講座を終えて	<p>講師の方がポーシングの最中も常にヨガ (yoga) に関する話をしていただき、和やかな雰囲気が進められ、特に中断することもなかった。中盤以降になると日常のことなど雑談も織り交ぜながら交流の場となった</p> <p>最初は無理をしてしまう人もいたが、慣れてくると「屍のポーズ」の時によほどリラックスしたのかいびきの声も聞かれ、また、気持ちが穏やかになったとの声も聞かれた。</p> <p>続けることで効果がながく続き、やがてそれが通常になる。よって痛みなども軽減するようになる。あくまでも副産物としての軽減なので本当につらいときは病院で診てもらうことも必要。との話があった。</p>

## ●おとなの工芸教室

事業区分	大人対象事業				
ねらい	自分の手で工作物（竹かご）を創作することで、創意工夫を促し、ひとつの作品を作り上げる喜びを味わう。				
対象	市内在住・在勤者				
定員	10人				
受講者数	10人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	11月30日(土)	約30本の竹ひごを使い、釘や接着剤等を一切使うことなく、竹ひごを編み合わせることで、ひとつの竹かごを作り上げる喜びを味わう。	間野 政勝	10人
参加者合計	10人				
講座を終えて	竹細工は派手ではなく、大変難しい作業だが、平面的な竹ひごから立体的なかごを組み上げていくことで、伝統の技術とものづくりの楽しさを体験してもらえたと思う。今は大人の皆様ですら竹に触れる機会は少なく、皆様にとっては良い体験の場になったと思われる。				

## ●相続学習教室

事業区分	大人対象事業				
ねらい	最近の社会全体で関心が高まっている相続について、無用な争いをしないためにはどうすればよいのかを学び、知識を整理して今後の人生の一助とする。				
対象	市内在住・在勤者				
定員	20人				
受講者数	5人				
受講率	25%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	11月27日(水)	相続について曖昧であった知識を整理し、無用な争いをしないためにはどうすればよいのかを学び、今後の人生の一助とする。	明治安田生命相互保険会社	5人

参加者合計	5人
講座を終えて	参加者全員が真剣に聞き入っているところからも関心の高さが伺えた。終了後のアンケートからは「良かった」という嬉しい声が多数ある一方、「相続する側の話よりされる側の話が聞きたかった。」との意見もあり内容の検討、募集要項の見直しが必要と感じた。

## ●竹あかり教室

事業区分	大人対象事業				
ねらい	竹林の整備で伐採した竹を有効活用して工作物（竹灯ろう）を創作する。年末に開催することで正月用の飾りにでき、使用後は竹炭にもできる。このことから、参加される皆様の創意工夫を促すだけでなく、自然資源を有効に活用することによって、良好な自然環境を維持することの重要性を学ぶ。				
対象	市内在住・在勤者				
定員	12人				
受講者数	12人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	12月11日(水)	1本の竹を1節ずつ分け、表面にデザイン画を貼り付け、ドリルで穴を開け、中に光源を入れて完成させる。	職員	12人
講座を終えて	<p>始めに資料を配布し、インパクトドライバーの各名称の確認と使い方、竹灯りの作り方を説明。</p> <p>インパクトドライバーを使用したことがない方がどのくらいいるか手を上げてもらった。ほとんどの参加者が使ったことが無いようだったので実際に触りながら確認をした。</p> <p>一節ずつに切り分けた竹とデザイン画5種類から各1つ選んでもらい、竹を斜めにカットし、デザインを張り付け、穴をあけていく。いろいろなサイズのドリルを付け替えながら多くの穴をあけるのは苦勞している方も多かった。また、インパクトが重く手が疲れたとの声も聞かれた。</p>				

## ●ピラティス&健康体操

事業区分	大人対象事業				
ねらい	運動療法から由来したピラティスと、楽しい健康体操で、体幹強化や腰痛改善や綺麗な歩き方作りを目指します。				
対象	市内在住・在勤者				
定員	15人				
受講者数	15人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	11月29日(金)	運動療法から由来したピラティスと、楽しい健康体操で姿勢改善、体幹強化等体の機能を整えます。	松田 顕子	14人
2	12月6日(金)	13人			

<p>講座を 終えて</p>	<p>(第1回) たいへん良い雰囲気笑顔や笑いも多く見られ、あっという間の2時間だった。運動は日常の習慣が大切で、一度だけで劇的な効果が出るようなものではないが、適度な運動って気持ちいいな～と感じて帰ってもらえれば、また、日頃から、軽運動を習慣にってもらえれば大きな収穫だと感じた。</p> <p>(第2回) 今回も真剣な中にも和やかな雰囲気、あっという間の2時間でした。適度な運動を習慣づけることが目的なので、自宅で出来る運動の指導もありました。今回の講師が指導するサークル（高花老人福祉センター）への入会検討者が2名あり体験に行かれるそうです。</p>
--------------------	--

## 5. 本埜公民館

※本埜公民館は令和5年10月から令和7年3月末まで保全改修工事により休館しており、令和6年度の主催事業はなし。

## 6. 中央駅前地域交流館

当初計画（令和6年3月公運審）	変更点等
<b>子ども対象事業</b>	
1. 科学あそび	
《子育て支援事業》	
2. 子育てルーム事業「おやこであそぼう」	時間枠定員制から自由来館に変更
3. 季節のおもちゃ箱	実施回数変更（12回→10回）
4. お誕生児集まれ！	実施回数変更（10回→12回）
5. 親子講座	実施回数変更（4回→7回）
6. 青空ルーム	実施回数変更（6回→5回）
《児童健全育成事業》	
7. にこにこハッピー	実施回数変更（5回→7回）
8. すこやかキッズ	実施回数変更（5回→7回）
9. ゆうぎ室であそぼう	実施回数変更（8回→7回）
10. 児童ルームであそぼう	時間枠制から自由来館に変更
11. あそびのポケット&スペシャル	実施回数変更（8回→17回）
12. レクホールであそぼう	実施回数変更（4回→2回）
13. 書き初め広場	
<b>大人対象事業</b>	
1. 資産運用講座「はじめてのNISA講座」	はじめての資産運用とNISA講座（名称変更）
《子育て支援事業》	
2. ベビー講座「ベビーマッサージ」	
3. ベビー講座「ベビードダンス」	
4. パパママ講座	実施回数変更（5回→6回）
5. 子育て相談	
6. 子育てサークル育成・支援	
《高齢者福祉事業》	
7. 憩いの家開放事業	

### ●科学あそび

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	子どもたちに身近な科学の楽しさや関心を持ってもらうため、実験や工作を行う。また、夏休みの自由研究のヒントにもつなげられるようにする。				
対象	市内在住者（小学4年生～6年生）				
定員	20人				
受講者数	20人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者

	1	8月2日(金)	電気を知ろう!レモン電池作製	関東電気保安協会	16人
参加者合計	16人				
講座を終えて	一般財団法人関東電気保安協会千葉事業本部を講師に迎え講座を行った。レモン電池作製では、ほぼ全員が、LED電球を点灯させることに成功していた。講師からは「ほぼ全員が完成してよかったです。帰宅後、別の果物や野菜でも実験してみてください。」というお言葉をいただいた。また、受講生からは「とても楽しく、電気のことがよくわかった。」というアンケート回答を得た。				

## ●子育てルーム事業「おやこであそぼう」

事業区分	子ども対象(子育て支援)事業				
ねらい	親子で遊べる場を提供し、子どもと親の健やかな育ちを支援していく。子育てに関する情報交換の場、親子共に友達づくりの場とする。				
対象	市内在住者(乳幼児と保護者)				
定員	自由来館				
受講者数	6,212人				
受講率	—				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
		通年	自由あそび、たけのこ測定(身体測定)、中庭開放、たけのこタイム(ふれあいあそび、読み聞かせ等)	職員	6,212人
参加者合計	6,212人				
講座を終えて	※1月末までの状況 たけのこタイムでは、月毎に内容を変え、歌や手遊びを行ったことで、これを楽しみに来館する親子もおり、喜んで参加していた。				

## ●季節のおもちゃ箱

事業区分	子ども対象(子育て支援)事業				
ねらい	季節の行事や伝承行事をテーマに、制作あそびやダンス、おはなしなどを地域の親子と一緒に楽しみ季節を感じる。				
対象	市内在住者(乳幼児と保護者)				
定員	各回10・15組				
受講者数	第1回 5組 第2回 8組 第3回 6組 第4回 10組 第5回 11組 第6回 9組 第7回 9組 第8回 8組 第9回 9組				
受講率	第1回 33% 第2回 53% 第3回 40% 第4回 67% 第5回 73% 第6回 90% 第7回 90% 第8回 80% 第9回 90%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	4月23日(火)	こいのぼりポシェットづくり	職員	10人
	2	5月30日(木)	ぴょんカエルづくり		17人
3	6月26日(水)	織姫・彦星のタペストリーづくり	13人		

	4	7月31日(水)	うちわづくり		25人
	5	8月29日(木)	お祭りごっこ		23人
	6	10月31日(木)	りすの秋ボール		18人
	7	11月29日(金)	楽器あそび		18人
	8	12月18日(水)	Xmasオーナメントづくり		17人
	9	1月31日(金)	みんなで豆まき		18人
	10	2月14日(金)	ゆらゆらおひなさまづくり		
参加者合計	159人				
講座を終えて	※1月末までの状況 親子で一緒に参加することができる楽しさや、季節を感じられる内容のため、何度も参加する親子もいた。				

### ●お誕生日集まれ！

事業区分	子ども対象（子育て支援）事業				
ねらい	その月の誕生日児を祝い、アトラクションを見たり記念写真を撮ったりして過ごしながら成長を喜び合う。				
対象	市内在住者（その月の誕生日児とその保護者）				
定員	各回15組				
受講者数	第1回 5組	第2回 4組	第3回 6組	第4回 7組	第5回 7組
	第6回 5組	第7回 4組	第8回 4組	第9回 7組	第10回 8組
受講率	第1回 33%	第2回 27%	第3回 40%	第4回 47%	第5回 47%
	第6回 33%	第7回 27%	第8回 27%	第9回 47%	第10回 53%
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	4月17日(水)	誕生日児紹介、アトラクション、記念撮影等	職員	10人
	2	5月15日(水)			8人
	3	6月21日(金)			12人
	4	7月17日(水)			14人
	5	8月22日(木)			15人
	6	9月11日(水)			11人
	7	10月16日(水)			8人
	8	11月20日(水)			9人
	9	12月13日(金)			14人
	10	1月16日(木)			16人
	11	2月19日(水)			
	12	3月 ※予定			
参加者合計	117人				
講座を終えて	※1月末までの状況 子どもの成長を親子で喜び合うことができた。				

## ●親子講座

事業区分	子ども対象（子育て支援）事業				
ねらい	講師を招き親子で楽しめる講座を行い、親子で楽しさを共有することで子育ての楽しさを感じてもらえるようにする。				
対象	市内在住者（乳幼児と保護者）				
定員	各回10～24組				
受講者数	第1回 14組	第2回 9組	第3回 3組	第4回 7組	第5回 7組
	第6回 17組				
受講率	第1回 93%	第2回 60%	第3回 23%	第4回 54%	第5回 70%
	第6回 85%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	6月13日(木)	ベビート楽しむリトミック	戸田 千賀子	29人
	2	7月 5日(金)	英語とあそぼう（午前の部）	由香	21人
	3	7月 5日(金)	英語とあそぼう（午後の部）	由香	6人
	4	7月23日(火)	親子ピクス～リズムあそび～	佐々木 優子	16人
	5	11月26日(火)	親子ピクス～リズムあそび～	佐々木 優子	14人
	6	12月10日(火)	クリスマスコンサート	カラフルスタ イル	36人
	7	2月12日(水)	ベビーバランスボール	佐々木 優子	
参加者合計	122人				
講座を終えて	※1月末までの状況 親子で積極的に動き、楽しむ姿が多くみられた。				

## ●青空ルーム

事業区分	子ども対象（子育て支援）事業				
ねらい	近隣の公園に出向くことで、子育てルームの存在を知ってもらい、遊びにくるきっかけづくりをする。また、親子や地域の友だちと一緒に楽しいひと時を過ごせる交流の場となるようにする。				
対象	市内在住者（乳幼児と保護者）				
定員	自由参加				
受講者数	—				
受講率	—				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	4月25日(木)	雨天により中止	職員	—
	2	5月24日(金)	公園であそぼう		12人
	3	6月18日(火)	雨天により中止		—
	4	10月 4日(金)	雨天により中止		—
	5	11月 6日(水)	公園であそぼう		14人
参加者合計	26人				
講座を	現地集合・解散の自由参加型事業。花の丘公園で親子ともに楽しむことができ、「青空ルーム」の存在				

終えて	や機能についても周知することができた。
-----	---------------------

## ●にこにこハッピー

事業区分	子ども対象（児童健全育成）事業				
ねらい	親子で一緒に歌や手遊び、リズム遊び、簡単制作等を通して遊ぶことの楽しさを味わう。また、同学年の親子が関わり、友達を作ったり、保護者同士の情報交換の場として活用してもらう。				
対象	市内在住者（1歳児と保護者）				
定員	各回15組				
受講者数	第1回 13組	第2回 14組	第3回 13組	第4回 15組 第5回 12組 第6回 12組 第7回 13組	
受講率	第1回 87%	第2回 93%	第3回 87%	第4回 100% 第5回 80% 第6回 80% 第7回 87%	
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	5月 8日(水)	出席ブック作り	職員	27人
	2	6月12日(水)	リズムあそび		29人
	3	7月 3日(水)	夏祭り作成		27人
	4	9月 4日(水)	カード作り		31人
	5	10月 9日(水)	運動あそび		24人
	6	11月13日(水)	楽器あそび		25人
	7	12月11日(水)	クリスマス		27人
参加者合計	190人				
講座を終えて	通年事業。親子で一緒にからだを楽しく動かす姿が見られた。同学年の親子が関わり参加者同士の交流をもつことができた。				

## ●すこやかキッズ

事業区分	子ども対象（児童健全育成）事業				
ねらい	親子で一緒に歌や手遊び、リズム遊び、簡単製作等を通して遊ぶことの楽しさを味わう。また、同年齢の親子が関わり、友達づくりや保護者同士の情報交換の場として活用してもらう。				
対象	市内在住者（2歳児と保護者）				
定員	各回15組				
受講者数	第1回 8組	第2回 7組	第3回 7組	第4回 7組 第5回 1組 第6回 5組 第7回 2組	
受講率	第1回 80%	第2回 70%	第3回 70%	第4回 47% 第5回 7% 第6回 33% 第7回 13%	
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	5月16日(木)	出席ブック作り	職員	15人
	2	6月20日(木)	リズムあそび		7人
	3	7月11日(木)	夏祭り作成		13人
	4	9月12日(木)	カード作り		16人

	5	10月17日(木)	運動あそび		3人
	6	11月7日(木)	楽器あそび		12人
	7	12月19日(木)	クリスマス		4人
参加者合計	70人				
講座を終えて	通年事業。親子で一緒にからだを楽しく動かす姿が見られた。同学年の親子が関わり参加者同士の交流をもつことができた。				

## ●ゆうぎ室であそぼう

事業区分	子ども対象（児童健全育成）事業				
ねらい	体を動かして遊べるよう、親子でのびのびと過ごせる場を提供する。				
対象	市内在住者（乳幼児と保護者）				
定員	各回15組				
受講者数	第1回 9組 第2回 6組 第3回 5組 第4回 5組 第5回 8組 第6回 4組 第7回 10組				
受講率	第1回 60% 第2回 40% 第3回 33% 第4回 33% 第5回 53% 第6回 27% 第7回 67%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	4月12日(金)	乗用玩具、すべり台、トンネル、ボールなどを使い身体を動かして遊ぶ。	職員	22人
	2	4月19日(金)			13人
	3	5月10日(金)			10人
	4	6月11日(火)			11人
	5	6月28日(金)			17人
	6	7月9日(火)			8人
	7	8月6日(火)			22人
参加者合計	103人				
講座を終えて	「子育てルーム」とは違い、身体を大きく動かしたあそびができるため、参加者は大いに楽しんでいった。				

## ●児童ルームであそぼう

事業区分	子ども対象（児童健全育成）事業				
ねらい	子どもが安心できる遊び場、学習の場を提供する。他学区・他学年の子ども同士が交流できる場を提供して、友達づくりのきっかけをつくる。様々な遊びに自発的に取り組めるよう支援する。				
対象	市内在住者（小学生～18歳未満）				
定員	自由来館				
受講者数	2,955人				
受講率	—				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
		通年	児童ルーム、学習コーナー、図書コーナーの開放	職員	2,955人
参加者合計	2,955人				

講座を終えて	※1月末までの状況 一人でも楽しめるゲームや机上あそびを取り入れるなど、様々な遊びを提供していく中で、子どもたちは工夫して遊びを発展させ楽しんでいる。
--------	--

## ●あそびのポケット&スペシャル

事業区分	子ども対象（児童健全育成）事業				
ねらい	簡単な工作や手芸、実験遊びを行い、交流館を知るきっかけをつくる。簡単に身近な素材を使って、家庭ではあまり経験のできないことを体験しながら、他学区・他学年の子どもたちとの交流も楽しむ。				
対象	市内在住者（小・中学生）				
定員	各回10～50人				
受講者数	第1回 21人	第2回 15人	第3回 16人	第4回 10人	第5回 6人
	第6回 124人	第7回 12人	第8回 84人	第9回 26人	第10回 89人
	第11回 30人	第12回 47人	第13回 6人	第14回 6人	第15回 3人
	第16回 6人	第17回 20人			
受講率	第1回 自由参加	第2回 自由参加	第3回 80%	第4回 40%	第5回 40%
	第6回 自由参加	第7回 40%	第8回 自由参加	第9回 100%	第10回 自由参加
	第11回 100%	第12回 94%	第13回 20%	第14回 50%	第15回 25%
	第16回 30%	第17回 67%			
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	4月6日（土） ・4月7日（日）	【春休みスペシャル】プラバンづくり	職員	21人
	2	5月30日（木）	スライムをつくろう		15人
	3	6月27日（木）	うちわづくり		16人
	4	7月27日（土）	【夏休みスペシャル】イラストペン入れ講座	栗原 静香	10人
	5	7月27日（土）	【夏休みスペシャル】 イラストステップアップ講座		6人
	6	7月20日（火） ～7月31日（水）	アイロンビーズ	職員	124人
	7	8月 1日（木）	【夏休みスペシャル】 竹中工務店技術研究所見学	竹中工務店	12人
	8	8月 2日（金） ～8月16日（金）	ヨーヨー釣り	職員	84人
	9	8月6日（火） ・8月7日（水）	うちわづくり		26人
	10	8月 8日（木） ～8月30日（金）	アイロンビーズ		89人
11	8月22日（木） ～8月24日（土）	オリジナルバックづくり	30人		

	12	8月25日(日)	【夏休みスペシャル】 古代ロマンにふれる！発掘体験	海老根 薫	47人
	13	10月24日(木)	ハロウィンランタン	職員	6人
	14	11月16日(土)	イラストペン入れ講座	栗原 静香	6人
	15	11月16日(土)	イラストステップアップ講座		3人
	16	12月19日(木)	オリジナルバックづくり	職員	6人
	17	1月26日(木)	缶バッジづくり	職員	20人
参加者合計	521人				
講座を終えて	身近な素材を使った工作や普段体験できない設計会社見学・発掘体験、漫画家指導の下でのイラストペン入れ等を行う中で、子どもたちにいろいろな体験をあたることができ、また、子どもたちの交流が図られた。				

### ●レクホールであそぼう

事業区分	子ども対象（児童健全育成）事業				
ねらい	レクリエーションホールで、思い切り体を動かせる場を提供する。あそびを通して、他学区、他学年の友達との交流を持つきっかけをつくる。				
対象	市内在住者（小学2年生～6年生）				
定員	第1回 40人 第2回 24人				
受講者数	第1回 18人 第2回 6人				
受講率	第1回 45% 第2回 25%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	5月18日(土)	楽しく遊んで運動能力アップ教室	成田 勝也	18人
	2	6月15日(土)	ユニバーサルカーリング	印西市ユニカール協会	6人
参加者合計	24人				
講座を終えて	レクリエーションホールを使用し、大きく体を動かす楽しさを味わうことができ、また、他学年との交流も図れた。				

### ●書き初め広場

事業区分	子ども対象（児童健全育成）事業				
ねらい	冬休みの課題である書初めを講師指導のもと書きあげる。書道に対する関心を深めるとともに、他学区・他学年の子と一緒に交流を深めていく場を提供する。				
対象	市内在住者（小・中学生）				
定員	12人				
受講者数	10人				
受講率	83%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	12月26日(木)	書き初め	蟹江 晶子	10人
参加者合計	10人				

講座を終えて	全員が書き初めを書き上げることができた。書道に対する関心を深めるとともに、他学区・他学年の子と一緒に交流を深めていくことができた。
--------	---

### ●はじめての資産運用とNISA講座

事業区分	大人対象事業				
ねらい	市民のライフプランの一助となるため、資産運用の基本等について学ぶ。				
対象	市内在住・在勤者（18歳以上の人）				
定員	40人				
受講者数	40人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容等	講師等	参加者
	1	6月30日（日）	資産運用の基本とNISAについて学ぶ	日本証券業協会	34人
参加者合計	34人				
講座を終えて	年代や投資経験等もそれぞれ異なる受講者であったが、講義後の質疑応答も活発であった。当初30人の募集であったが、40人以上の応募があり、定員を変更した。市民の資産運用への意識・関心の高さを感じた。				

### ●ベビー講座「ベビーマッサージ」

事業区分	大人対象（子育て支援）事業				
ねらい	低年齢向けに子育てルームの利用のきっかけとなるような事業を行う中で、親子でふれあいながら遊ぶことの楽しさを感じ、また、利用者同士が地域に友達を作る場とする。				
対象	市内在住者（3か月～10か月の乳児とその保護者）				
定員	各回13～15組				
受講者数	第1回 3組	第2回 10組	第3回 6組	第4回 7組	第5回 5組
受講率	第1回 23%	第2回 67%	第3回 40%	第4回 54%	第5回 38%
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	4月23日（火）	ベビーマッサージ	安藤 敬子	7人
	2	6月25日（火）	ベビーマッサージ		20人
	3	9月 7日（土）	パパのベビーマッサージ		15人
	4	11月30日（土）	パパのベビーマッサージ		20人
	5	1月28日（火）	ベビーマッサージ		10人
参加者合計	72人				
講座を終えて	マッサージに反応し気持ち良さを感じて眠ってしまう子どもも多く、マッサージを行っている母親・父親もうれしそうであった。子育て相談では、みんなで共感しあえるものも多く、有意義な内容となっている。				

### ●ベビー講座「ベビードانس」

事業区分	大人対象（子育て支援）事業			
ねらい	低年齢向けに子育てルームの利用のきっかけとなるような事業を行う中で、親子でふれあいながら遊			

	ぶことの楽しさを感じ、また、利用者同士が地域に友達を作る場とする。				
対象	市内在住者（3か月～1歳の乳児とその保護者）				
定員	各回10・13組				
受講者数	第1回 6組 第2回 4組				
受講率	第1回 46% 第2回 40%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	5月17日(金)	ベビーダンス	柳 由美子	12人
	2	10月18日(金)	ベビーダンス	柳 由美子	8人
参加者合計	20人				
講座を終えて	子どもを抱いてスキンシップを図りながらリズムカルに踊ることにより、運動不足解消やリフレッシュすることができ、子どもも気持ちよさそうだった。腰の高い位置での抱っこの仕方を教えてもらい、参加者からは「楽になった」と好評であった。				

## ●パパママ講座

事業区分	大人対象（子育て支援）事業				
ねらい	趣味的な講座でリフレッシュしたり、子育ての知識を得たり、悩みを共有したりできる講座で、子育てを楽しめるようにする。				
対象	市内在住者（子育て中の父親、母親）				
定員	各回10～15組				
受講者数	第1回 10組 第2回 13組 第3回 5組 第4回 5組 第5回 10組 第6回 7組				
受講率	第1回 77% 第2回 87% 第3回 50% 第4回 33% 第5回 67% 第6回 70%				
プログラム	回	予定月	内容	講師等	参加者
	1	7月 4日(木)	産後ママのストレッチピラティス	土井 さやか	20人
	2	8月 9日(金)	はみがき講座	市歯科衛生士	26人
	3	10月26日(土)	パパのコアトレーニング	土井 さやか	12人
	4	11月22日(木)	離乳食講座初期中期	市栄養士	10人
	5	11月28日(水)	離乳食講座後期完了期	市栄養士	20人
	6	12月12日(木)	産後ママのストレッチピラティス	土井 さやか	14人
参加者合計	102人				
講座を終えて	普段運動をする暇のない受講者にとってストレッチピラティスは体を動かす良い機会となった。 また、歯磨きの実施方法等の詳しい説明と相談により知識を得ることができ、保護者同士の情報交換の場にもなった。				

## ●子育て相談

事業区分	大人対象（子育て支援）事業				
ねらい	子育ての悩みや育児について相談できるような体制を整える。家庭や母親の情緒面に支援が必要と判断したときは、保健センター、児童家庭相談員、子ども発達センターなど各機関と連携、協力を図り支援していく。				
対象	市内在住者（未就学児を持つ保護者）				
定員	—				
受講者数	129人				
受講率	—				
プログラム	回	予定月	内容	講師等	参加者
		通年	子育ての悩みや育児についての相談	職員 子育てコンシェルジュ 健康増進課保健師	129人
参加者合計	129人				
講座を終えて	※1月末までの状況 子育ての悩みや育児について気軽に相談できる雰囲気作りと体制を整え、相談を受けている。				

## ●子育てサークル育成・支援

事業区分	大人対象（子育て支援）事業				
ねらい	親にとって育児が楽しいと感じられるように母親同士でサークルを立ち上げ、計画を作成し、活動できるように助言や支援をしていく。				
対象	市内在住者（未就学児を持つ保護者）				
定員	—				
受講者数	0人				
受講率	—				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
		通年	子育てサークル育成・支援	職員	0人
参加者合計	0人				
講座を終えて	※1月末までの状況 サークルの立ち上げや計画作成、活動の助言や支援をしていく相談体制を整えていく。				

## ●憩いの家開放事業

事業区分	大人対象（高齢者福祉）事業				
ねらい	カラオケや高齢者クラブの会合など高齢者の憩いの場やレクリエーションの場として提供することで、生きがいづくり、仲間づくりのきっかけにする。				
対象	市内在住者（60歳以上）				
定員	同時に使用できるのは14人まで				

受講者数	1,626人				
受講率	—				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
		通年	憩いの家の開放	—	1,626人
参加者合計	1,626人				
講座を終えて	※1月末までの状況 高齢者のレクリエーションの場として、憩いの家のカラオケ設備を開放している。				

## 7. 主催事業月別参加者数

令和7年1月までの主催事業の参加者数は次のとおりとなる。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	計
中央	0	11	25	44	50	39	46	35	44	21	315
R5	0	37	13	77	10	24	18	32	78	43	332
(前年度比)	0	▲26	12	▲33	40	15	28	3	▲34	▲22	▲17
小林	15	18	170	66	70	127	45	23	78	62	674
R5	0	0	0	0	0	0	0	36	39	62	137
(前年度比)	15	18	170	66	70	127	45	▲13	39	0	537
そうふけ	0	0	20	86	72	25	16	44	71	19	353
R5	0	0	0	34	108	16	16	27	43	35	279
(前年度比)	0	0	20	52	▲36	9	0	17	28	▲16	74
印旛	0	9	14	84	7	13	40	29	58	0	254
R5	0	8	16	50	38	40	64	21	42	9	288
(前年度比)	0	1	▲2	34	▲31	▲27	▲24	8	16	▲9	▲34
本埜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R5	0	0	20	65	11	0	0	0	0	0	96
(前年度比)	0	0	▲20	▲65	▲11	0	0	0	0	0	▲96
駅前	1,074	982	1,192	1,845	2,075	1,137	1,127	1,099	969	1,008	12,508
R5	1,273	986	1,293	1,566	1,520	1,272	1,336	1,020	1,135	1,067	12,468
(前年度比)	▲199	▲4	▲101	279	555	▲135	▲209	79	▲166	▲59	40
計	1,089	1,020	1,421	2,125	2,274	1,341	1,274	1,230	1,220	1,110	14,104
R5	1,273	1,031	1,342	1,792	1,687	1,352	1,434	1,136	1,337	1,216	13,600
(前年度比)	▲184	▲11	79	333	587	▲11	▲160	94	▲117	▲106	504

(▲=減)

※小林公民館は保全改修完了後、令和5年10月からの再開館後実績。

※本埜公民館は保全改修工事のため令和6年度休館。

※中央駅前地域交流館は、令和6年9月30日からの改修工事による施設の使用制限あり。

## 《団体育成事業》

各公民館等においては、利用サークル等が自主的かつ円滑な学習が行えるよう指導及び支援を行っている。また、公民館利用サークル連絡協議会加盟サークルが活動成果の発表を行う「まつり」の運営支援を行っている。

本埜公民館及び中央駅前地域交流館の改修工事に伴い、当該施設で活動しているサークルに対しては、他の公民館等を利用するよう指導及び支援を行った。

### ●公民館まつりの実施状況

- ・中央公民館…みなづき祭  
実施日：6月22日（土）～6月23日（日）  
来場者：1, 214人
- ・小林公民館…小林コミュニティプラザまつり  
実施日：11月16日（土）～17日（日）  
来場者：931人
- ・そうふけ公民館…ふれあい文化館まつり  
実施日：11月8日（金）～11月10日（日）  
来場者：1, 228人
- ・印旛公民館…いんば公民館まつり  
実施日：11月5日（日）  
来場者：224人
- ・本埜公民館…休館中のため実施せず
- ・中央駅前地域交流館…新複合施設整備事業に伴う改修工事や旧駐車場利用不可等のため中止

### ●令和6年度各公民館等利用サークル連合組織状況（令和7年1月末現在）

- ・中央公民館利用サークル懇談会…25団体
- ・小林コミュニティサークル連絡協議会…17団体
- ・そうふけ公民館利用サークル協議会…23団体
- ・印旛公民館利用サークル協議会…15団体
- ・本埜公民館サークル連絡協議会…14団体
- ・中央駅前地域交流館利用団体懇話会…32団体

## 中央公民館利用サークル懇談会

番号	団体名	活動内容	活動日	活動時間	会員数
1	印西ウインドアンサンブル	吹奏楽	毎週水・土	18:00~21:00	41
2	印西山野草の会	山野草栽培・研究	隔月第3土	18:00~20:00	11
3	印西写楽	写真	第3土	13:00~17:00	7
4	印西太極拳同好会	太極拳	毎週火・日	9:00~12:00	26
5	印西盆栽愛好会	盆栽栽培・研究	不定金	9:00~15:00	21
6	絵てがみの会	絵手紙	第3土	10:00~12:00	6
7	おむすび会	家庭料理	第4金	9:00~14:00	13
8	カトレア ヨガの会	ヨーガ	第1~4金	14:00~16:00	6
9	カレイナニ フラ プルメリア	フラダンス	第1~4木	13:00~17:00	15
10	木下手賀野俳句会	俳句	第3日	13:00~17:00	8
11	木下囃子保存会	囃子	第2・4土	19:00~21:00	7
12	健康呼吸法の会	丹田呼吸法	毎週金	10:00~12:00	10
13	健康体操サークル	健康体操	第1・3水	9:00~13:00	21
14	コール・ミモザ	女性コーラス	第1~4水	9:00~12:00	11
15	コール・ルピナス	コーラス	第1・3・4木	9:00~13:00	5
16	彩々会	絵画	第1・3日	13:00~16:00	3
17	ささのは会	素話	第1木	13:00~17:00	6
18	自力整体サークル	自力整体	第2・3・4金	13:00~17:00	25
19	水辺短歌会	短歌	第1日	13:00~16:00	8
20	チェリー	楽器・歌の練習	第2火	13:00~17:00	6
21	陶遊会	陶芸	第1・3火 第2・4水	9:00~16:00	10
22	トナ会	自己啓発	第3水	10:00~12:00	15
23	バルーンアートサークル ピッコロ	バルーンアート	第1水・不定日	水 12:00~17:00 日 9:00~12:00	23
24	ミックスジュース	エアロピクス	毎週木	10:00~13:00	5
25	ヨガ友サークル	ヨーガ	毎週水	19:00~21:00	5

(令和7年1月末現在)

## 小林コミュニティサークル連絡協議会

番号	団体名	活動内容	活動日	活動時間	会員数
1	あじさいの会	大正琴	第2・4水曜	9:00~13:00	5
2	小林カラオケ華の会	カラオケ	第2・4金曜	13:00~17:00	8
3	リングング・ハート	ミュージックベル	第1・3木曜	9:00~12:00	8
4	さくらコーラス	合唱	第1・3木曜	13:00~16:00	13
5	マーガレットの会	健康体操	毎週水曜	10:00~12:00	9
6	小林貯筋サークル	健康体操	毎週火曜	9:00~12:00	39
7	小林太極拳同好会	太極拳	毎週土曜	9:00~12:00	15
8	小林親子読書会かたつむり	読書活動	第4木曜	10:00~12:00	17
9	小林石友会	囲碁	毎週土曜	13:00~16:00	13
10	秋桜会	日本画	第2・4木曜	13:00~17:00	6
11	小林洋画クラブ	洋画	第1・3土曜	13:00~17:00	16
12	新婦人あゆみ班 絵手紙の会	絵手紙	第3土曜	14:00~16:00	7
13	小林パソコン同好会	パソコン	毎週金曜	9:00~12:00	15
14	印西歴史愛好会	歴史研究	第2日曜	10:00~12:00	22
15	印西太極拳 牧の里クラブ	太極拳	第2~4木曜	10:00~12:00	6
16	小林シニア男声合唱団	合唱	第1・3金曜	13:00~16:00	17
17	小林将棋の会	将棋	第2・4日曜	13:00~16:00	6人

(令和7年1月末現在)

印西市立そうふけ公民館利用サークル協議会

番号	団体名	活動内容	活動日	活動時間	会員数
1	グルッポサノ	ストレッチ体操	毎週火曜	13:00~16:00	14
2	エアロナオミ	エアロビクス	毎週木曜	10:00~12:00	17
3	キャンパスの会	油絵	毎週金曜	9:00~13:00	13
4	山百合短歌会	短歌	木曜（不定期）	13:00~17:00	12
5	生花倶楽部	生け花	第2・4木曜	10:00~13:00	8
6	印西市ユニカール協会	ユニカール	毎週金曜	13:00~16:00	27
7	ダンベル&フィットネス	ダンベル体操	第1~4木曜	13:00~15:00	13
8	印西絵手紙の会	絵手紙	第2・4火曜	9:00~13:00	13
9	サークル桐	箏	第2~4土曜 (月1回)	9:00~13:00	10
10	千葉ニュータウンフィルハーモニーオーケストラ	オーケストラ	毎週土曜・日曜	13:00~17:00	25
11	ハーラウフラカレイナニレフア	フラダンス	第1~4金曜	9:00~11:00	14
12	ミュージカルカンパニー「いちごハウス」	ミュージカル	毎週日曜	13:00~17:00	65
13	Ace 印西	ダンス	毎週水曜	18:00~21:00	15
14	フローラルデザイン	ワンストローク ペインティング	第1・3火曜	13:00~16:00	6
15	ハーラウフラカレイナニロケラニ	フラダンス	第1~4金曜	9:00~13:00	7
16	Ace #3	ダンス	毎週水曜 毎週土曜	16:00~18:00 16:00~17:00	17
17	ドラムピース	打楽器リズム遊び	土曜か日曜 (月1回・不定期)	14:00~16:00	5
18	ダンシングキャッツ草深	モダンバレエ ヒップホップ	水曜 (月3回・不定期)	16:00~20:00	12
19	円グループ	太極拳	毎週水曜	9:00~12:00	26
20	空手道無限勇進会 印西支部	空手	第1~5 水土日曜	曜日により 午前・午後・夜間	26
21	ミックス・ナッツ (N/Aアップ 教室OB会)	健康体操	毎週火曜	9:00~11:00	15
22	Ace #4	ダンス	毎週土曜	17:00~21:00	48
23	竹和会	尺八	第2・4木曜	14:00~16:00	5

(令和7年1月末)

印西市立印旛公民館利用サークル協議会

番号	団体名	活動内容	活動日	活動時間	会員数
1	和太鼓クラブ 鼓友会	和太鼓	毎週木曜	19:00~21:00	13
2	いには野卓球クラブ	卓球	毎週火曜	9:00~12:00	10
3	絵画サークル	絵画	第2・4木曜	9:00~13:00	7
4	竹細工サークル（昼の部）	竹細工製作	毎週木曜	13:00~17:00	7
5	竹細工サークル（夜の部）	竹細工製作	毎週木曜	18:00~21:00	5
6	ヘルスマイル卓球クラブ	卓球	毎週土曜	13:00~16:00	10
7	ステップ印旛	社交ダンス	毎週金・土曜	9:00~12:00	7
8	陶芸サークル ねんどあそび	陶芸	毎週木曜	19:00~21:00	9
9	自力整体印旛	自力整体	第1・3土曜	12:00~15:00	7
10	栖山流印旛吟道会	詩吟	第2・4日曜	13:00~15:00	5
11	いんば押し花サークル	押し花	第4土曜	13:00~17:00	6
12	桜歌の会	カラオケ	第2木曜	19:00~21:00	10
13	印旛囲碁サークル	囲碁	第1・3日曜	13:00~16:00	13
14	パンダクラブ	囲碁	第1・3木曜	13:00~16:00	9
15	印旛コスモス会	日本舞踊	不定期	不定期	8

（令和7年1月末現在）

印西市立本埜公民館サークル連絡協議会

番号	団体名	活動内容	活動日	活動時間	会員数
1	どんぶりの会	陶芸	第2・4土曜 or日曜	13:00~17:00	7
2	墨絵・水彩画サークル	墨絵・水彩画	第3土曜	13:00~17:00	2
3	エアロメグミ	エアロビクス	毎週水曜	10:00~12:00	6
4	アンサンブル OHANA	楽器演奏	第1・3日曜	9:00~12:00	10
5	ワイズ	ヘルスバレー	毎週水曜	10:00~13:00	16
6	ゆりの会	紙画	第1水曜	13:00~17:00	6
7	北総太極拳サークル	太極拳	毎週火曜	9:00~12:00	10
8	コスモス新体操クラブ	新体操	毎週木曜 毎週日曜	17:00~21:00 9:00~17:00	24
9	合唱サークル ♪poco a poco♪	合唱	第2・4火曜	10:00~12:00	25
10	エンジェル・キッズ	お母さんと幼児の 交流	6・9・12月 第2木曜	10:00~12:00	7
11	印旛ヴィクトリー	バレーボール	第1土・日曜	9:00~17:00	57
12	自力整体	自力整体	第1・3土曜 第2・4火曜	9:00~13:00	14
13	ボクシングサークル NEXT-BEST	ボクシング	第1~3日曜	12:00~14:00	11
14	白鳥の会	ちょきん運動	毎週木曜	10:00~12:00	20

(令和7年1月末現在)

中央駅前地域交流館利用団体懇話会

番号	団体名	活動内容	活動日	活動時間	会員数
1	アネモネの会	絵画	第1～4火曜	9:00～13:00	13
2	創の会	絵画	第2～4木曜	9:00～13:00	7
3	ひまわり書道会	書道	第1・3金曜	10:00～12:00	21
4	陶芸の会 1 班	陶芸	第1 木曜、第3金曜	9:00～17:00	9
5	陶芸の会 4 班	陶芸	第2・4金曜	9:00～17:00	11
6	陶華	陶芸	毎週土曜又は日曜	9:00～13:00	9
7	中央こでまり会	茶道（裏）	第1・3水曜	9:00～14:00	10
8	印謡会	謡曲	第1 木曜、第3日曜	13:00～17:00	15
9	印西ゆめ太鼓	和太鼓	毎週日曜	9:00～13:00	29
10	詩吟藤乃会	詩吟	第1～4金曜	13:00～15:00	16
11	千葉ニュータウンフォークソングヴィレッジ	フォークソング	第2・4土曜	13:00～17:00	26
12	千葉ニュータウン混声合唱団	合唱	毎週日曜	13:00～17:00	40
13	大正琴サークル菊琴の調べ	大正琴	第2・4水曜	13:00～17:00	7
14	手話サークル 手つなぎの会	手話	第1～4火曜 第2～4土曜	10:00～12:00 15:00～17:00	48
15	スポーツダンス中央	ダンス	第1～4日曜	13:00～17:00	11
16	千葉ニュータウンスクエアダンスサークル	ダンス	毎週土曜	13:00～17:00	37
17	輪舞曲（ロンド）	ダンス	毎週日曜	11:00～13:00	18
18	ヘルシー・コスモス・サークル（HCC）	エアロビクス	第1～4金曜	9:00～11:00	11
19	シルバーダックス	卓球	毎週水曜・金曜	13:00～15:00	54
20	スマッシュクラブ	卓球	毎週火曜	9:00～11:00	38
21	卓水クラブ	卓球	毎週水曜 毎週土曜	18:00～21:00 17:00～21:00	47
22	フレッシュクラブ	インディアカ	毎週火曜	14:00～17:00	12
23	ラケット	バドミントン	毎週土曜	10:00～13:00	10

24	CBC	バドミントン	毎週金曜	15:00~17:00	14
25	気功サークル	気功	毎週水曜	11:00~13:00	13
26	千葉ニュータウン太極拳同好会	太極拳	毎週日曜	9:00~11:00	13
27	太極拳火曜会	太極拳	毎週火曜	11:00~14:00	27
28	ストレッチフレッシュ	健康体操	第1~4木曜	14:00~16:00	43
29	ストレッチ体操サークル	健康体操	第1~4木曜	9:00~11:00	51
30	リズムミック・カンフー千葉NTクラブ	健康体操	第1~4木曜	11:00~13:00	6
31	コスモス吹矢クラブ	スポーツ吹矢	毎週木曜	10:00~12:00	10
32	木刈親子読書会	読書会	第1~4水曜 第2木曜 第3土曜	16:00~18:00 10:00~13:00 19:00~21:00	134

(令和7年1月末現在)

## 《個人学習支援事業》

市民の個人学習の推進を図るため、中央公民館、そうふけ公民館、印旛公民館及び中央駅前地域交流館では常設の学習室を設置するとともに、他の公民館では事業に差し支えない範囲で、個人学習室の開放を行った。なお、令和7年1月までの利用者数は次のとおりとなる。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	計
中央	20	19	29	17	18	12	30	42	29	33	249
R5	24	4	1	14	10	9	35	41	48	38	224
(前年度比)	▲4	15	28	3	8	3	▲5	1	▲19	▲5	25
小林	17	29	39	42	78	34	41	24	42	38	384
R5	0	0	0	0	0	0	55	37	36	39	167
(前年度比)	17	29	39	42	78	34	▲14	▲13	6	▲1	217
そうふけ	110	136	224	195	261	189	199	168	191	179	1,852
R5	88	103	169	326	378	179	235	140	238	173	2,029
(前年度比)	22	33	55	▲131	▲117	10	▲36	28	▲47	6	▲177
印旛	3	2	1	4	13	1	0	0	0	0	24
R5	1	7	0	0	0	0	0	0	1	2	11
(前年度比)	2	▲5	1	4	13	1	0	0	▲1	▲2	13
本埜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R5	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	4
(前年度比)	0	0	0	0	▲2	▲2	0	0	0	0	▲4
駅前	49	44	75	99	123	52	56	66	70	59	693
R5	33	51	43	94	126	79	74	70	45	33	648
(前年度比)	16	▲7	32	5	▲3	▲27	▲18	▲4	25	26	45
計	199	230	368	357	493	288	326	300	332	309	3,202
R5	146	165	213	434	516	269	399	288	368	285	3,083
(前年度比)	53	65	155	▲77	▲23	19	▲73	12	▲36	24	119

(▲＝減)

※小林公民館は保全改修完了後、令和5年10月からの再開館後実績。

※本埜公民館は保全改修工事のため令和6年度休館。

※中央駅前地域交流館は、令和6年9月30日からの改修工事による施設の使用制限あり。

## 《貸館事業》

市民、地域団体及び利用サークル等に、社会教育、生涯学習、会議及び交流の場を提供し、公民館及び交流館を学習拠点及び交流拠点として活用いただき、地域コミュニティの醸成、社会教育・生涯学習の推進に努めていく。令和7年1月までの公民館等利用者数は次のとおりとなる。

なお、主催事業参加者及び個人学習室利用者もカウントしたものとなる。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	計
中央	1,639	1,688	2,867	940	701	1,604	2,179	1,930	1,656	1,850	17,054
R5	1,736	1,481	2,861	1,132	766	2,001	1,924	1,795	1,852	1,802	17,350
(前年度比)	▲ 97	207	6	▲ 192	▲ 65	▲ 397	255	135	▲ 196	48	▲ 296
小林	1,596	1,206	1,625	1,944	1,243	2,893	2,164	2,717	1,671	1,490	18,549
R5	0	0	0	0	0	0	1,618	2,333	1,521	1,516	6,988
(前年度比)	1,596	1,206	1,625	1,944	1,243	2,893	546	384	150	▲ 26	11,561
そうふけ	3,428	3,074	4,010	4,627	3,547	3,284	6,630	4,346	4,128	3,913	40,987
R5	2,232	2,378	3,059	3,433	2,978	2,860	3,595	3,875	3,648	3,819	31,877
(前年度比)	1,196	696	951	1,194	569	424	3,035	471	480	94	9,110
印旛	395	488	678	897	589	503	1,671	1,032	804	595	7,652
R5	422	394	912	609	866	909	1,475	1,141	1,853	647	9,228
(前年度比)	▲ 27	94	▲ 234	288	▲ 277	▲ 406	196	▲ 109	▲ 1,049	▲ 52	▲ 1,576
本埜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R5	1,541	1,097	1,055	1,393	1,290	922	0	0	0	0	7,298
(前年度比)	▲ 1,541	▲ 1,097	▲ 1,055	▲ 1,393	▲ 1,290	▲ 922	0	0	0	0	▲ 7,298
駅前	5,821	5,811	6,667	7,289	6,487	5,321	3,313	3,805	3,662	3,897	52,073
R5	10,550	5,830	7,886	7,282	5,602	5,941	6,934	6,180	5,627	5,913	67,745
(前年度比)	▲ 4,729	▲ 19	▲ 1,219	7	885	▲ 620	▲ 3,621	▲ 2,375	▲ 1,965	▲ 2,016	▲ 15,672
計	12,879	12,267	15,847	15,697	12,567	13,605	15,957	13,830	11,921	11,745	136,315
R5	16,481	11,180	15,773	13,849	11,502	12,633	15,546	15,324	14,501	13,697	140,486
(前年度比)	▲ 3,602	1,087	74	1,848	1,065	972	411	▲ 1,494	▲ 2,580	▲ 1,952	▲ 4,171

(▲＝減)

※小林公民館は保全改修完了後、令和5年10月からの再開館後実績。

※本埜公民館は保全改修工事のため令和6年度休館。

※中央駅前地域交流館は、令和6年9月30日からの改修工事による施設の使用制限あり。

また、参考として令和7年1月末までの施設使用状況を利用率によって算出した。利用率の算出方法は、1日を午前・午後・夜間（開館日のみ）の3コマでカウントして算出したものとなる。

	時間帯（午前・午後・夜間）コマ数による利用率			夜間開館曜日	稼働時間帯数	貸館部屋数
	使用コマ数	総コマ数	利用率			
中央	2,669	6,248	42.7%		568	11
R5	2,548	6,259	40.7%	水・土	569	11
(前年度比)	121	▲11	2.0%		▲1	0
小林	2,675	5,680	47.1%		568	10
R5	989	2,210	44.8%	水・土	221	10
(前年度比)	1,686	3,470	2.3%		347	0
そうふけ	2,762	5,112	54.0%		568	9
R5	2,438	5,121	47.6%	水・土	569	9
(前年度比)	324	▲9	6.4%		▲1	0
印旛	831	4,568	18.2%		571	8
R5	789	4,512	17.5%	木・金	564	8
(前年度比)	42	56	0.7%		7	0
本埜	0	0	0.0%		0	12
R5	910	4,164	21.9%	火・木	347	12
(前年度比)	▲910	▲4,164	▲21.9		▲347	0
駅前	5,899	9,088	64.9%		568	16
R5	5,090	9,104	55.9%	水・土	569	16
(前年度比)	809	▲16	9.0%		▲1	0
計	14,836	30,696	48.3%			
R5	12,764	31,370	40.7%	—	—	—
(前年度比)	2,072	▲674	7.6%			

(▲=減)

※小林公民館は保全改修完了後、令和5年10月からの再開館後実績。

※本埜公民館は保全改修工事のため令和6年度休館。

※中央駅前地域交流館は、令和6年9月30日からの改修工事による施設の使用制限あり。